

可憐で穢れなき憧れのキミが

性濁併七吞ム

第1話

待望の新連載!

夏庵
carn

私立聖愛学園

Check!!

著者掲載
バックナンバー
& 単行本情報は
こちらから



私立聖愛学園
清廉潔白・独立独歩の
校訓を基に
生徒の自治を重視し
自由な校風を実現
している

現生徒会長
斉木貴音は容姿端麗
文武両道・公明正大
歴代最優と謳われる
才媛である

この物語は
彼女に振りかかる困難と
それに立ち向かう
彼女の成長の記録を
記したものである…





本当にすみませんでしたッ

会長ッ



どうしましょう

オロオロ

書記 雨笠ぼたん

これ学校側に知られるのも時間の問題ですよ



…よせ小林 そんなことするな

フウ…



副会長 小林崇

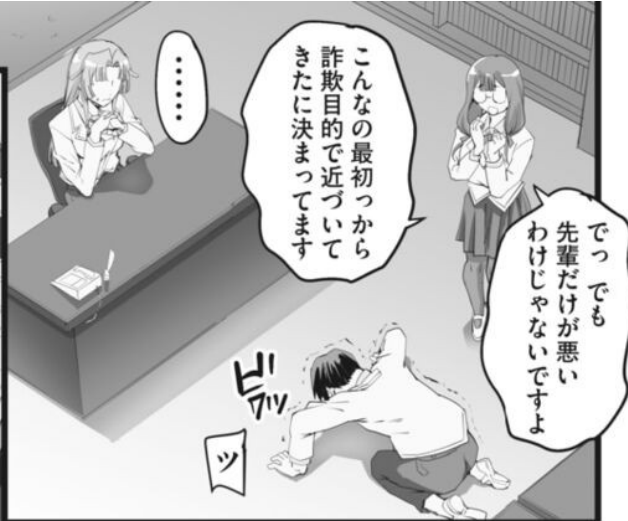
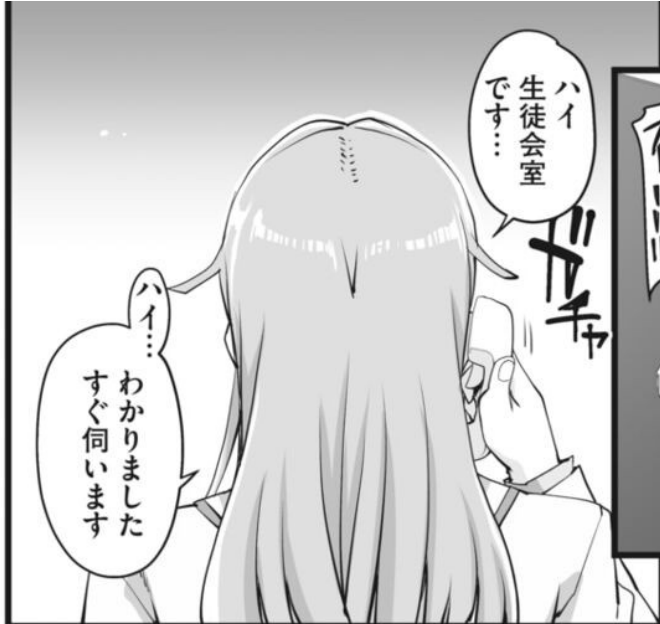
イベントの見積に想定以上に時間がかかってしまっ…

期日が迫って焦って業者を選んでしまったんです

グッ



まさか予算を持ち逃げされるなんて…ッ





聖愛学園理事長
外砂 洋一
げすな よういち

ふむ
なるほど…

そういうこと
だったのかね



事が事だけに
厳しい処分も
止むをえんかと
思っていたが…

ツ…!!
そこをなんとか
お願いできない
でしょうか?



ハイ
彼も決して悪意が
あつてしたことでは
ありません

ですので…どうか
ご理解頂け
ないでしょうか?



他ならぬ君からの
頼みだ
私としても
力になってあげたい

ほっ 本当ですかっ



一晩じっくり
私と話し合っ
てくれればね

ああ…
もちろんだとも



えッ



正直に申し出て
公正に許しを請う
ことを選ぶッ

ふざけるなッ
そんなことを
するくらいなら



どうかね？

ちよっ
いやっ やめッ



君も子供じゃ
ないんだから
わかるだろう？

それがきつと
正しい道だッ



君らしいねえ
確かに
正しい方法だ

その代償としての
犠牲を許容できる
というのであればね



犠牲…?

彼は退学になり
その上で法の裁きまで
うけるかもしれない

そうなってしまえば
彼の将来は絶望的
だろうねえ

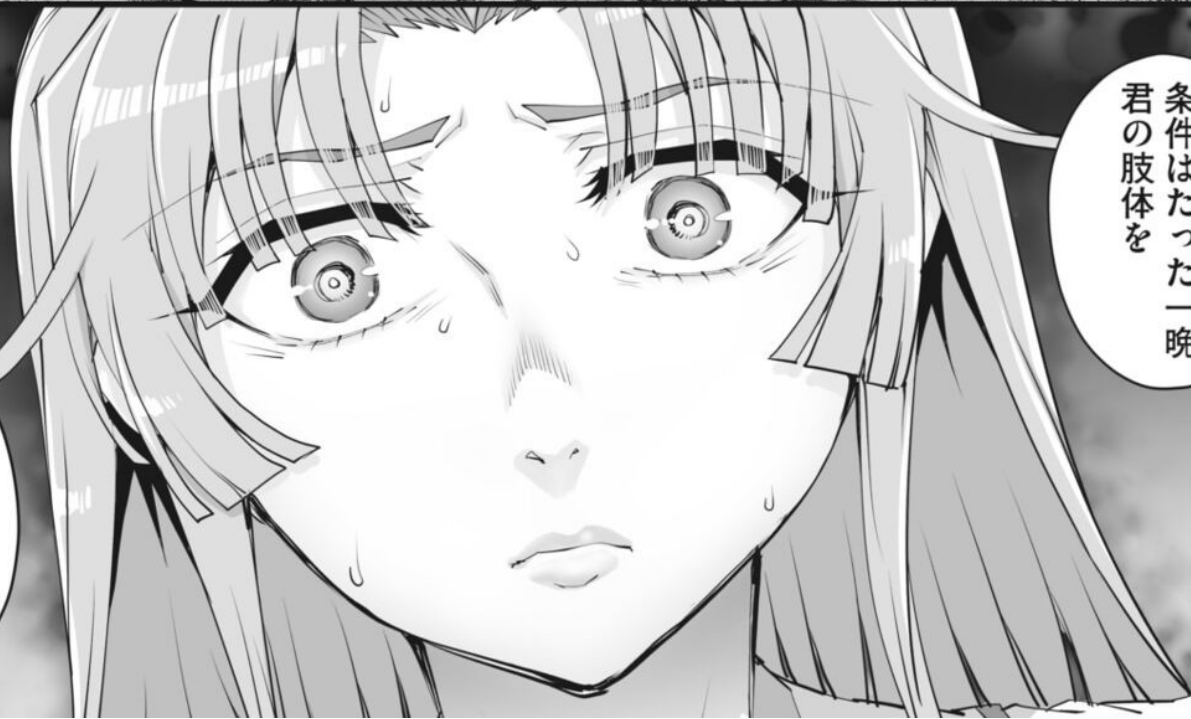
私の力ならば
彼の失敗をそもそも
なかったことにし



その上で成そうと
していたことを達成
できるよう取り計らう
ことも容易いのだよ

条件はたった一晚
君の肢体を

私に
委ねること





私はもう
休ませてもらうよ

君が取引を受けるので
あればあの扉を開いて
入ってきてくれたまえ



まあよく
考えてくれたまえ

待てっ
どこに行く
つもりだっ



卑劣な…っ



品行方正な君には
受け入れ難い
だろうが

時には
清濁併せ呑むこと
でしか成せないことが
あるのが現実だよ



ふざけるなっ
こんな取引きを
私が呑むと思っ
ているのかッ





匂い立つような
色気じゃないか
貴音クン

黙れッ

ふふふ

この変態ッ

ブル

カッ
ブル

じろじろと
見るんじゃないっ

ブル

せっかちだねえ
ならさっそく…

ブル



あ:



お?

カッ

ンッ

おやおや
キスは嫌かね？
…まあいいさ

ブル

う…

それではさっそく
君の生まれたままの
姿を私に見せて
もらえるかな？

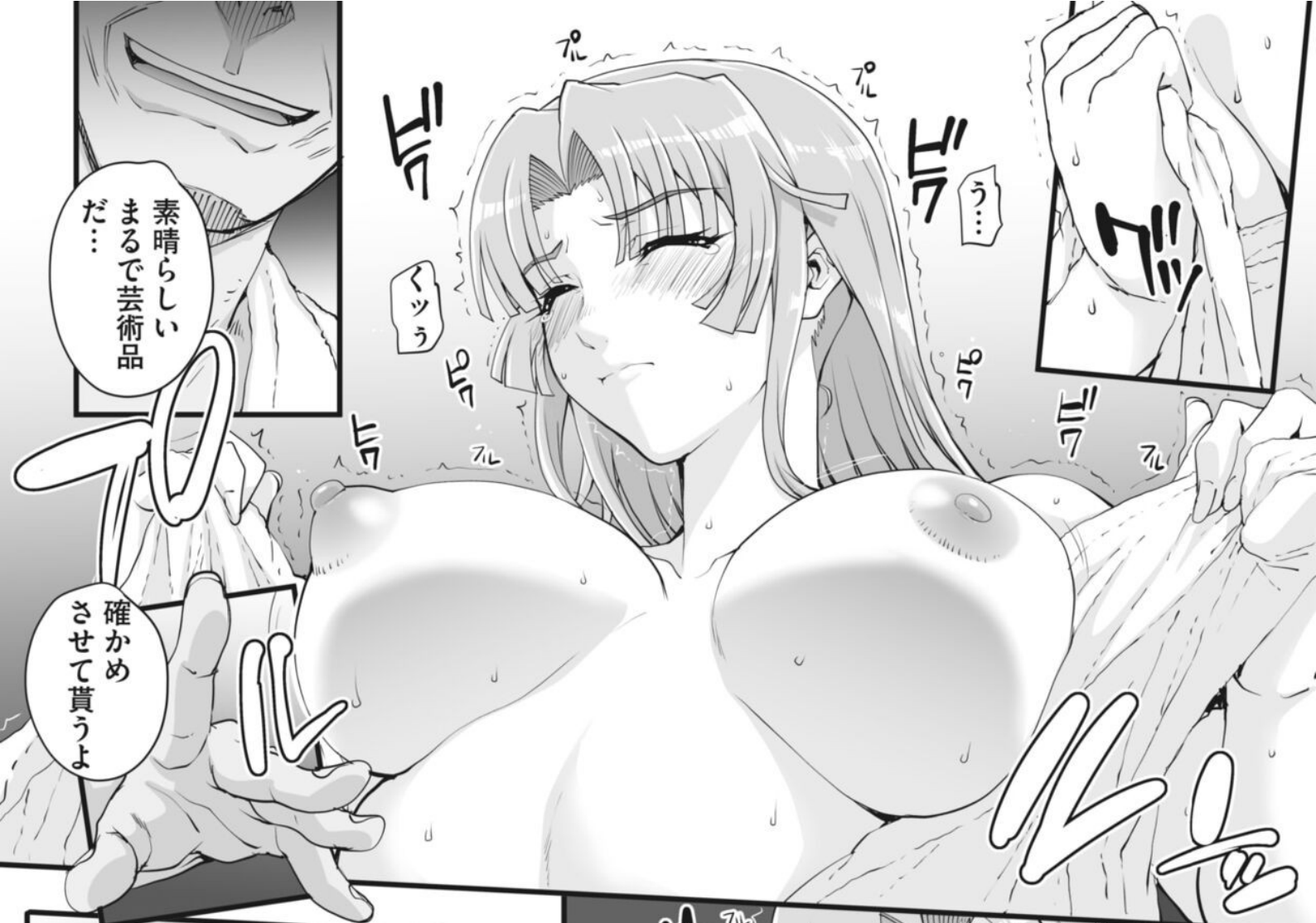


まさかそれも
いやだとは
言わないだろうね？

…ッわっ
わかっている…

ブル

ブル



素晴らしい
まるで芸術品
だ...

確かめ
させて貰うよ



する...なあッ
ふっうんっ

いやらしい...んっ
触り方をおっ

きめ細かい肌が
手に吸い付いて
くるようだ

私の目に
狂いはなかった

極上の肢体だ♡



ふむこの反応…
やはり処女
だったかね

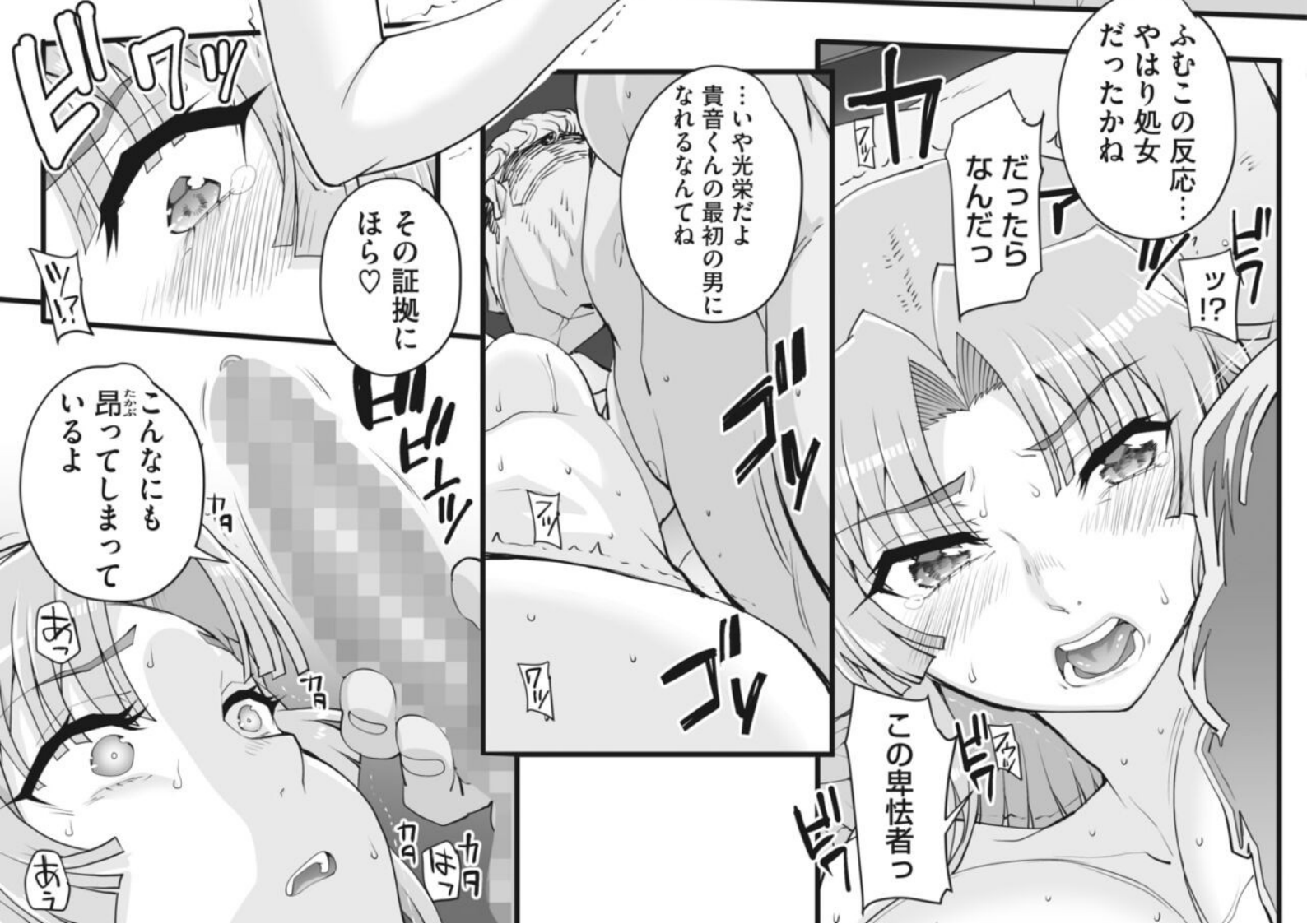
だったら
なんだっ

…いや光栄だよ
貴音さんの最初の男に
なれるなんてね

その証拠に
ほら♡

こんなにも
昂たかつてしまつて
いるよ

この卑怯者っ



力を抜きたまえ
ほくら
挿入っていくぞ

わかるかね？
君の純潔の証に
私のものが
触れているのが

この外道…めっ

そうかね…なら
一生忘れられない
初体験として
君のカラダに…

刻み付けて
やるから…なあっ

カラダをツ
クウツツ 汚された
くらいでえっ

全部挿入ったぞ
貴音くん♡

君の破瓜の証が
よく見える
だろう？
これでもう…

私の女だ

ひつくっ
うっ…この程度
の…

ツこんなの
ぜんぜん
大したこと…

小林…っ





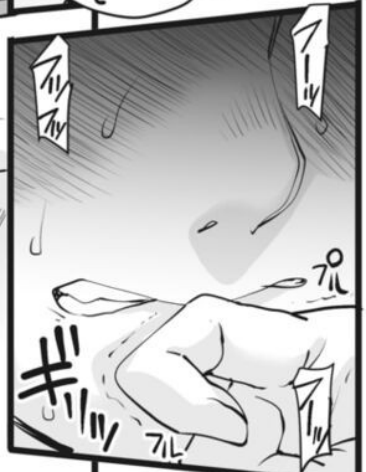
ガマンせずに
君のかわいい
鳴き声を聞かせて
くれたまえよ



ンっ 年寄りがつ
腰を必死に振ってる
姿が滑稽…すぎて



ンっく…笑いを…
こらえるのに
必死なだけ…だっ



…本当に
そそらせてくれる
女だよ君は

教育者としてっ
しっかり教育ッ
してやらねばなっ



貴音ケン
ほらどうだッ
フンフンッ

お♡「」が弱点
なのかなッ





うううッ
負けないッ
私は負けないっ

私はッ
お前のような
卑劣な大人に
なんかッ
負けないイン

ムムムムッ
ムムムムッ

ビッ

バコ

バコ

バコ

バコ

バコ

バコ



ほら負ける
負けるっ

汚い大人の
チ○ポに負けるっ
小娘がッ



そんなことを
言われたら：

是が非でも
君を屈服させたく
なってしまった
じゃないか：

ハア

ハア

バコ

バコ

バコ

バコ

バコ

バコ

バコ

バコ

バコ

バコ

バコ

バコ

バコ

バコ

バコ

バコ

バコ

弱い雌が強い雄に
負けるのは
恥ずかしいこと
じゃないぞ

さあさあ
負けを認めて
ラクになりなさい

どんなに…ッ
卑怯な手段を
使われたってえ…ッ

ッどれだけ
カラダを汚されっ…
たってえ

私の…心だけはあッ

絶対に
汚せないんだあッ

うオッ!?

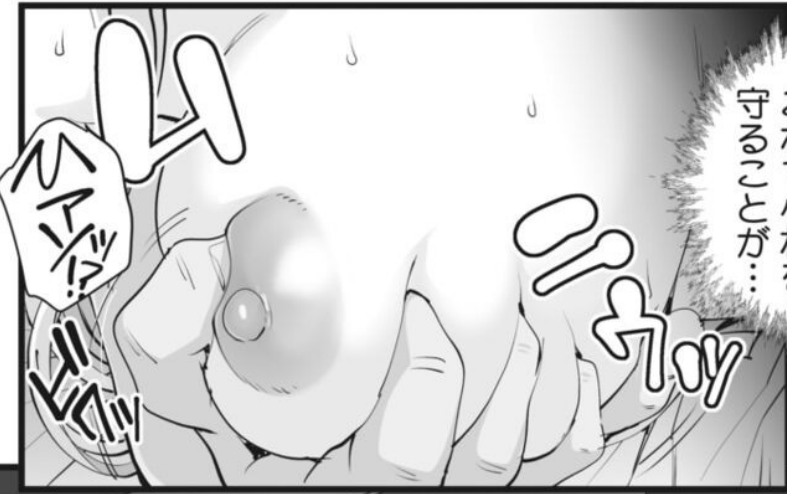






ハッ!?
何を考えてるんだ
私はっ

…でも
これで小林を
守ることが…



なっ 何してるッ!?

二回戦目だよ
貴音クン♡

今度は
負けない
からな♡

もう終わりだっ
約束は果たした
だろッ

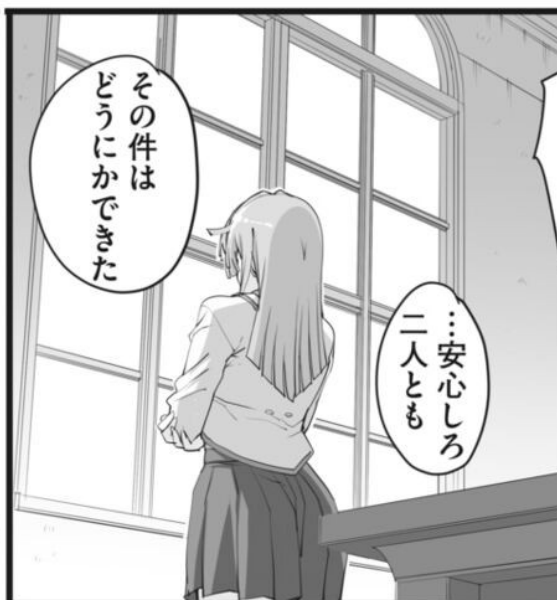
君の姿に昂って
一回では到底
満足できないさ

なッ!? や
約束と違っ

さあ続きだ
夜はまだまだ
長いぞ♡

約束は「一晚」
のはずだよ♡





すべて
予算問題は
解決したはず
なのに!?

Check!!
著者掲載
バックナンバー
& 単行本情報は
こちらから



大変です

会長ッ

ふわッ!?

はあ

学校に提出した
来期の予算案が...

却下され
ちゃいました!

なっ

性 獨 併 七 吞 人

夏庵 CARN

第2話

なんだって——ッ!?





約束と違つぞ!!

どしどしとだっ

野無必例

カ



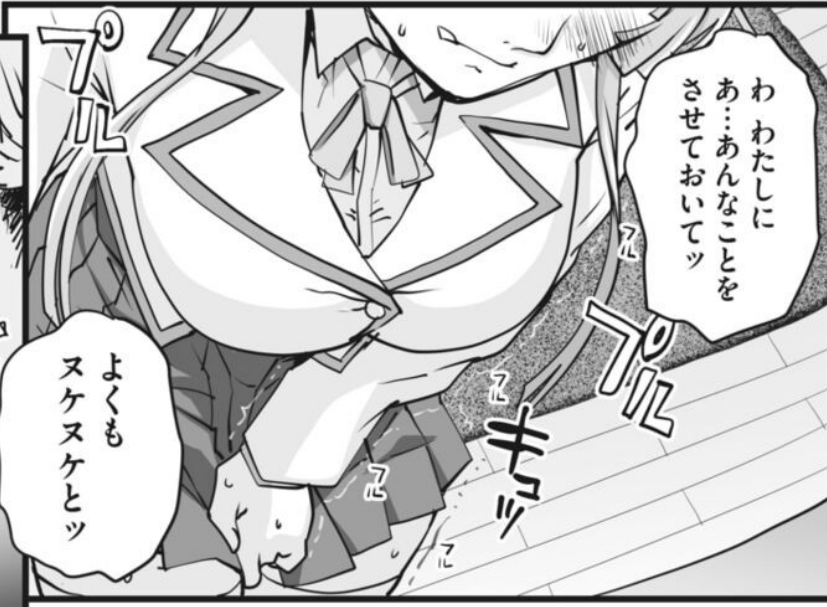
約束と違つと言われてもねえ

約束通り君に便宜を図つて例の件はモミ消してあげただろう?



そもそも——

ニヤ



わわたしにあんなことをさせておいてツ

よくもヌケヌケとツ



ホラ私はしっかり約束を守つたよ

ふッ...ふざけたことをツ



今後も継続して
便宜を図り続けて
欲しいのなら

なっ

差し出す必要が
あるのが
わかるだろう

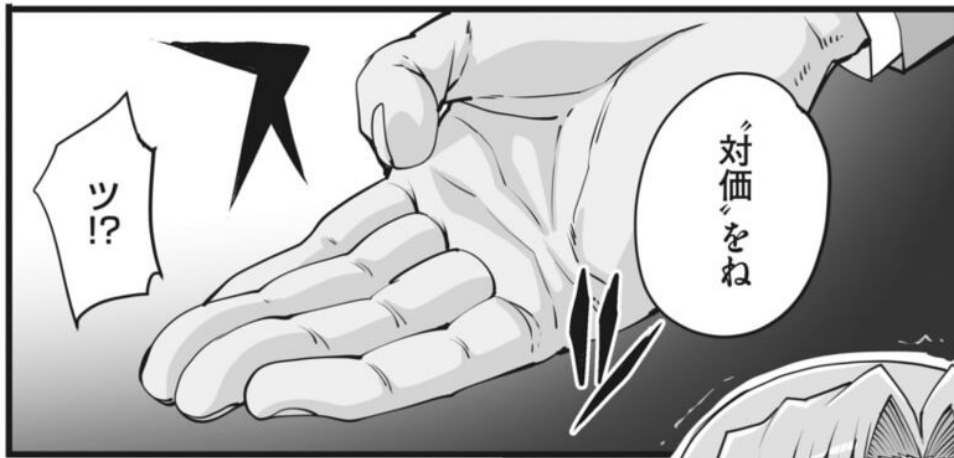


予算の扱いに
失敗したこと
あるものたちの

次回以降の
審査が厳しく
なるのは当たり前
だろう？

ヒキキッ

くっ…しかし
それは…っ



対価をね

ツ!?



またしるこ
いうのかッ!?



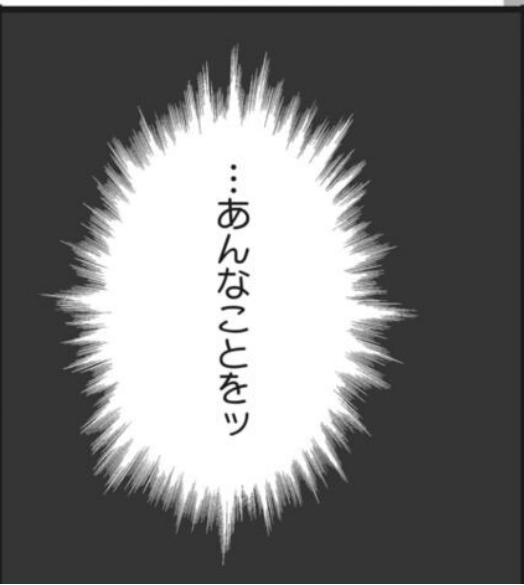
清濁併せ呑む
ことを覚えた
今の君なら

キサマッ

ニキヤア

はじめから
このつもりで…ッ

何が必要かは
すぐに理解できる
ことだろう？



…あんなことをッ

朝までツ!?
ウソに決まっているッ
そんなに体力が
続くわけないッ

…でももし本当に
このまま
朝まで続けられたら

いや
ハッタリだッ
私に負けを認め
させるためのッ

しかし
何回もしてる
はずなのに全然…
まさか…

ここで屈して
しまつたら
なんのために
耐えてきたんだッ

…でも
この状態が
まだまだ続いて
しまつたら?

絶対に頭が
おかしく
なつてしまっし

負けを認めて
しまえばラクに
なれるぞ

んっ 誰があ
認めるツんっ
もんかあッ

口ではそう言っても
貴音クンのココは
負けたがつてる
ようだぞ♡

んひいひいイイッ
グリグリするなあッ

ラクになれ
ラクになれ♡

ホレ♡
認める認めるっ



まっ 負けだッ

ッッ

わたしの負けだッ
だからっ もう...ッ

♡♡♡

なまなま
みあた

はははははは
あああああ

あああああ





どうしたのかね？
ずいぶんと上の空の
ようだが

この間
いったときの
ことでも思い出して
いるのかな？



イヤっ…
あんなのは
一時の
気の迷いだっ

もうあんな
醜態は絶対に
さらさない…

ここで挑発に
乗っってしまうは
…また
あのときみたいだ…



クク
そうかね？

なっなんでもない
卑猥な目で見るな
この変態ッ

で…
どうする
のかな？



安いものだな

その程度のこと
こちらの要求が
通せるなら



…フン
いいだろう



…ああ
老人のシモの世話など
その程度で十分だろう？

ふむ
その程度かね？



シモの世話
を…ね



言っ
て
くれるねえ

ではさっそく
お願いし
よう
じゃないか

さし頼むよ
貴音クン♡

どうしたのかね？
威勢よく
啖呵を切った割には
見てるだけかね？

ッ!?

こんな…ッ
明るいところで
ハッキリ見る
なんてっ

血管が
浮き出て
脈打ってて…

それに
おせかえるような
イヤらしい匂い…

もしや
怖気づいて
しまった
のかな？

こんな凶悪な
カタチのものが
私のナカに…

やっぱり
止めておくかね？

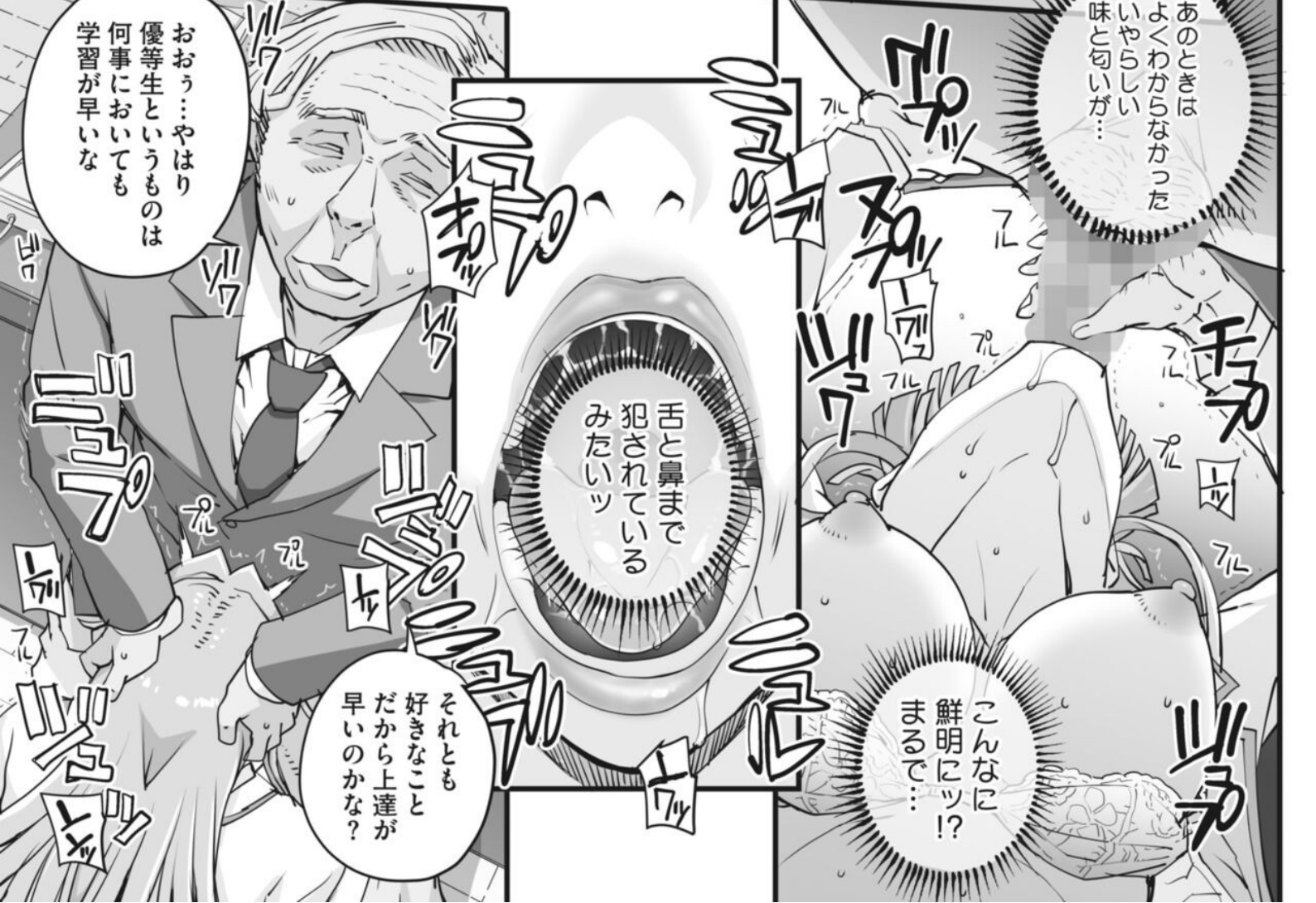
ッ



こっ
この程度のことっ
一度やったことだ

どうって
ことは…

ッ!?



あのときは
よくわからなかった
いやらしい
味と匂いが…

舌と鼻まで
犯されている
みたいッ

こんなに
鮮明にッ!?
まるで…

それとも
好きなこと
だから上達が
早いのかな?

おおぅ…やはり
優等生というものは
何事においても
学習が早いな



ツル ツル ツル ツル ツル

今だっつて...
こんなことじゃ
終わらせたいから...



あのときは...
嫌なことを早く
終わらせたくて
必死だったただけだッ

ッ誰がこんな
穢れたモノをッ
好き好んで口
するかッ



こうすれば
いいの?

そうだ
はやく...射精させて
終わらせるんだッ

おっ♡



グッオおう
イカンイカン

このまま簡単に
イカされては
沽券が...ウツ



そうか
こっちの方が
キモチいいの?

おっ♡おっ♡

いや
こっちの方が
イイの?

ん??
どうか?

うおオッ



判ってきたぞ、
どうすれば、
コシが反応するのか

おおっ
オッラッ!!

思ったより
簡単じゃないか

どうやって
そんなテクをつ

さっさと射精させて
こんな下品な行為は
終わりにしてやる

しかし
私とてそう
簡単には...ッ

貴様の
間抜け面を
見てやる♡

ホラ射精せっ
いつまでガマンしてる
つもりだ♡

射精してしまえ♡

ナマイキ
な顔を
しおってっ

クッ
このッ

ゴッ



ガチャ

失礼します
生徒会副会長の
小林です

アポもなく
訪問させて頂き
申し訳
ございません



…入りたまえ

ハハイ



…ゴク

ドキ

ドキ



…どういった
要件かな

はハイ…先日の
自分が起こした
不祥事に
ついてのことです



…なるほど
筋を通しておこうと
思ったわけか

ハハイ



ハイ…しかし
会長に任せきりで

自分からは
直接謝罪をして
いませんでしたので



フム…
だがそれはもう
生徒会長の貴音クン
と話をつけておいた
はずだが

小林…ッ!?
どうして?

ヒク

ヒク

ご迷惑をお掛けして
大変申し訳
ありませんでした!!



小林…ツ



いや…
関心したよ

今時珍しい
好青年だね君は

カク

ムカッ
ムカッ

いえ自分なんか
会長に
比べたら…



謙遜する必要は
ないさ
私も些か昂ぶって
きてしまったよ

…それなら
彼女の想いに
報いるためにも



自分が
何をすべきかは
当然…理解している
だろうね?

ハイッ
これからも会長を
全力で支えていこうと
思っています!



うらッ



ンッ

カク



すべて無駄に
なってしまわない
ようにね

そうしなさい
彼女の献身が



回復するのは
非常に困難である
ことなどはね

特に…
一度失った信頼
というものを



時には…
経験しないと
わからない
こともある



ハハ
これは貴音クンも
気が抜けないね



もう会長に
みっともない姿は
見せたく
ありませんからっ

わかってます！

小林にこんな姿
絶対に見せる
わけにはいかないっ

いえ自分こそ…
いつも迷惑をかけて
しまってます…

いいところを
見せようとして
今回みたいに空回り
ばかりしてしまっ

気づかれない
ようになると静かに
音をたてないように



若者の成長
というのは…ウツ
いつだって突然
やってくるもの
だからね…うツ

そういうものさ
うおっ今回のことを
教訓に…したまえよ

はざんつ
早くいって

小林に
気付かれる
前にッ





生暖かくて
生臭いモノが
くちのナカ
いつばいッ

気持ち悪いッ
吐き出したいッ

ダメだっ
吐き出したら
絶対に大きな音が
出るッ

小林に
気付かれて
しまうッ



もう下がって
いいよ小林くん
期待しているよ



はハイッ
失礼致します!



ウツラウツ
溜め込んでた
言いたいことを
全部いってスッキリ
させてもらったよ

はあ...



き…
緊張したあ…

アレ？
そういえば…

会長が先に
向かってたって
ぼたんちゃんが
言ってたけど

行き違い…に
なったのかな？

さすがは生徒の鏡
きっちり仕事を
こなせて感心したよ♡

いやはや
とんだハプニングが
起きてしまったが

この調子で
定期的に頼むよ

大したこと
ないだろう？
シモの世話程度♡

体は穢されても心は折れてない

性 獨 併 七 吞 人

第3話

夏庵
CARN

Check!!
著者掲載
バックナンバー
& 単行本情報は
こちらから



運動部の
追加予算の件が――

次回の教室使用の
申請が遅れて――

それじゃ
今日のうちに――



どうか
しましたか？

会長？



――わかった
その件はそれで
進めてくれていい
次の案件だが……



ンっ
すまない……

……しばらく
出てくるから
進めておいてくれ

ガァッ



やたらと申請が
通りづらく
なったり…

わたしたちの
知らないところで
大変なことが
起きてるんじゃないか

かと思ったら
アッサリ通ったり

ギョッ

ですよねっ
会長も言っ
てくれたらしいのに…

そうかも
しれない…

もつと会長の
力になりたい
のに…

センパイ

自分が
不甲斐ないよ

…そんなこと
ないですよ 先輩

ア

ぼたんちゃん

ハッ

信頼してない
とかそういうこと
じゃなくて…

会長には私たちには
考えつかないような
深いお考えが
あつてのことですよ…

きょと…



しかしそう文句を
いう割に
ここ最近都合の
スイッチを入れたら

仕事を放り出して
私の部屋に直行し
相手をしてくれてる
ようだが？

脅されて
仕方なくっん
だあッ

ンッ
ちがうっ

そうかね？
本当は内心では
期待しているんじゃないかね？

もう引退した
方がいいんじゃないのかっ
ンンンンッ

なあに
まだまだ
現役さ♡

世迷言ばかりっ
ンっくう
やはり歳だなッ

そろっ
体感させて
やるッ

次はいつスイッチを
入れてもらえる
んだろう…とね♡







こんな生活
もう限界だ…

二人にだって
きつとすごく
怪しまれてる



何か…私も
理事長の弱みの
ようなものを握れば…



なんとかして
この関係を
終わらせなければ

そのために
必要な材料は…
そう例えば…

ンあっなんだ!!
このヌルヌルした
ものはッ

やめろッンッ
塗り込むなあッ

ローションだよ
知らないかね

風俗などでは
一般的なプレイ
なのだがね♡

ふっふざけるな
ンッこの私を
娼婦扱いしてッ

そう毛嫌いする
ものではないよ
職業に貴賤はないと
習わなかったかい?

ッそんな意味で
言ったのではない
ッヤメ…ンああアッ



それでは
社会勉強の
一環として

職業体験…
してみようか♡

イヤッ

ダメだ
それだけはッ

ハハハ
挿入されると
思ったかね？

これは素股という
プレイだよ
またひとつ賢く
なれたね

ぐっ
キサマッ

ふくっ

やめっ…

やッ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ



うっかり
ナマチ○ポが
は挿入してしま
うかもしれないよ



どけっ
付き合っ
られるかっ

おっと…
そんなに
暴れると



ヌルヌルで
ヤツの先と
アソコが
ひっかかっ

こんな感覚…っ
いままで経験
したことないっ



このっくっふう
外道…めえッ

そうやって
誤って入らないよう
しっかり太もも
で挟むんだ

そうそう
上手いぞ



どうだね
全身ヌルヌルで
するプレイは

未体験の
感覚だろうか？

ふうっ
んっ
ダメッ

声が出ちゃっ
んっ
抑えきれなっ

ほほう
ガマン強い君が

こんなに
呆気なく声を
上げてしまっ
とはな

どうやら
このプレイは
貴音さんと相性
が良いようだ

ちがッ

ゴム越しとは
また別のよさが
あるだろうか？

それにこうして
互いの粘膜同士を
こすりつけあうのは

どうかね



このままナマで
いつものようにして
みないかね

そんなの
ダメに決まって
なっ

まあまあ
貴音くん想像して
みたまえよ

外側だけで
これだけ
イイんだから

内側も
擦りあわせて
みたらどうなって
しまうか…

きつと
これまで以上の
気持ちよさだぞ

さあさあ
先っぽが挿入^{はい}ったぞ
このまま…

気になるだろう？
試してみよう
じゃないか

ツッ

オオオオオ
オオオオオ
オオオオオ

ぬ
ぬ
ぬ





強情だねえ
貴音くん

やれやれ
もう少しだった
のだが



わかったよ
君の意志を
尊重しよう

危なかった...
もう少しで
許してしまっ
ところだった...



遊ばせて
もらおうかな♡

今回は
コツチで

え?



しかしこのまま
では私も収まりが
つかんしな

せつかくの
スルスル状態
なのだし



何してッ
そっちはちがっ
んググうッ



では
仕方ない…

ググググ



いや
抜い…てッ

ひぐッウ
くるしッ

前がだめなら
後ろの穴を使わせて
もらおうと思ってね



ヒキキキ



おや
お気に召さな
かったかな

!?ツなにこの
引き抜かれる
感覚…ダメだっ

これはダメだっ
ダメになってしまっっ
頭バ力になっちゃ…

ならこのまま
続行だ♡

だめッ
動かしちゃ

まっ

やっぱり
気に入ってたん
じゃないかね

しあッ



どうだい？
尻穴とはいえ

はじめての
生チンポの
味は♡

知るか
ンンンン♡

こっちでなら
妊娠する恐れも
ないし

なにを
バカなコン
あッダメッ

そっか…
お尻なら妊娠
しない…

だったら…
いつもみたいだ

貴音くんも
好きだから
生セックスを
愉しめるぞ

気持ちよく
なっても…
いいのか





おおっ
貴音クンから
腰を使って…ッ

それでいいんだよ
キモチいいことには
素直になりなさい

そらッ
アナルバージン
喪失祝いだっ
盛大にイキたまえッ



あつダメ
聞くなッ

やだッ

イヤッ

聞かないでッ
イヤあぁアッ



ハハハ
そんなに恥ずかし
がることだろう

もうお互い
すべてを見せ合った
関係じゃないか



さ最低…
バカクズッ
外道…つウウッ

ううッ



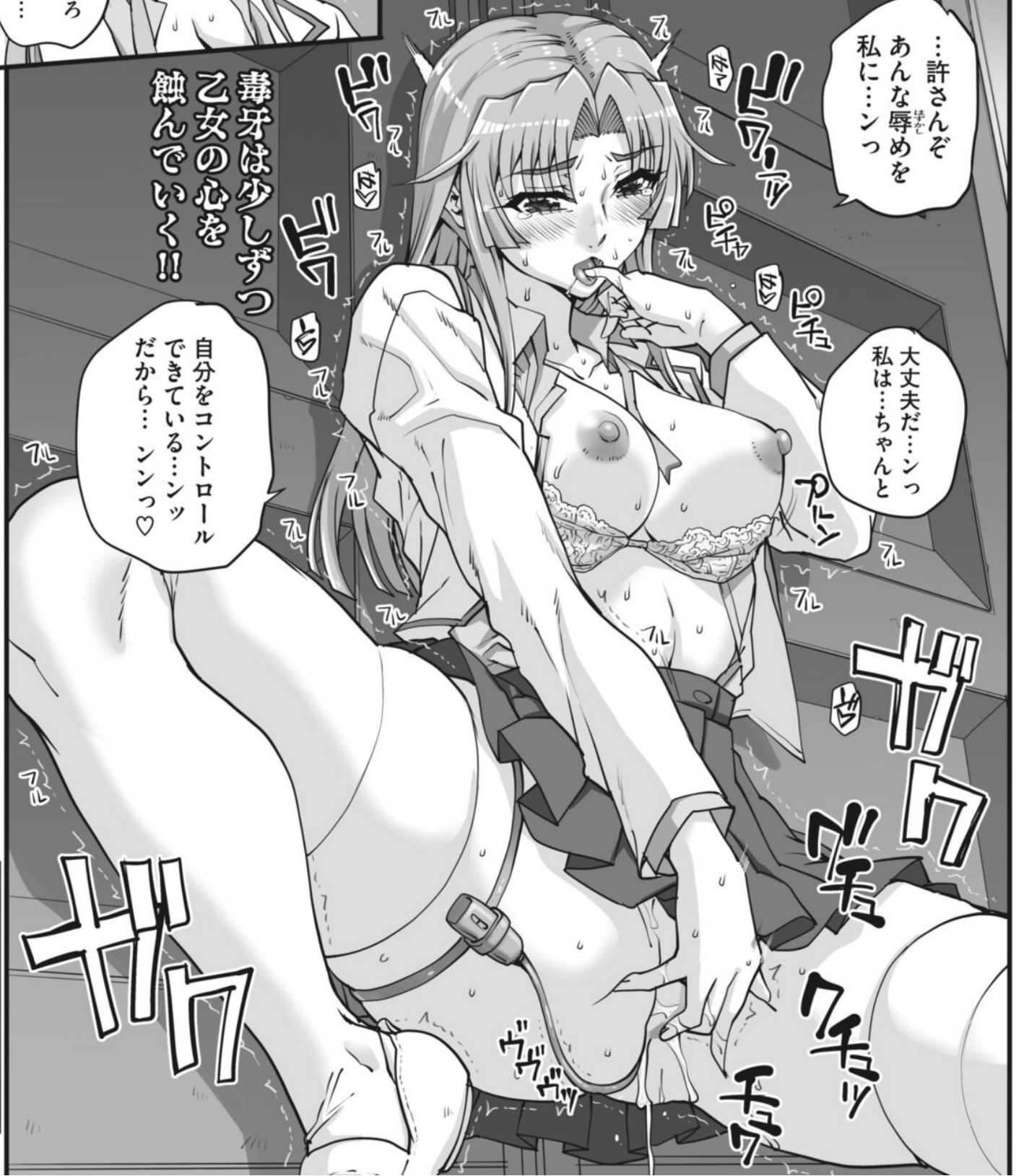
…今日は

危ないところ
だった…
あと少しで…



さすがに
二人とも

もう帰ってる
か…



…許さんぞ
あんな辱めを
私に…ンッ

大丈夫だ…ンッ
私は…ちやんと

毒牙は少しずつ
乙女の心を
蝕んでいく!!

自分をコントロール
できている…ンッ
だから…ンンっ♡

ガッ

ガッ
クモッ
クモッ

学園長に連れられて海外に...

性 濁 併 七 吞 人

Check!!
著者掲載
バックナンバー
& 単行本情報は
こちらが▼



夏庵 第4話

CARN

私は今
日本を離れ
とある南国に
来ている

オーイ貴音くん
こっちだこっち

ほらしっかり
ついてこないと

慣れない場所
なんだから
あつという間に
はぐれてしまうぞ

この男の
愛人...として

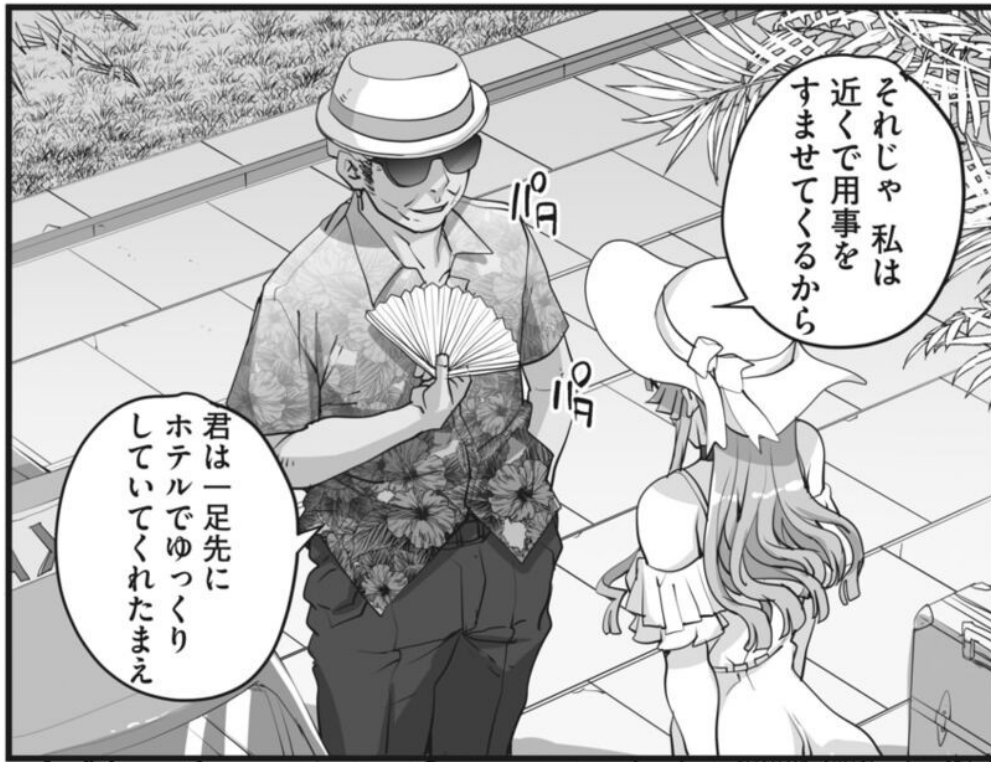
なりに
タクシーに乗れば
ホテルまですぐさ
さあ乗ろう

おっ...ッ

オオオオ

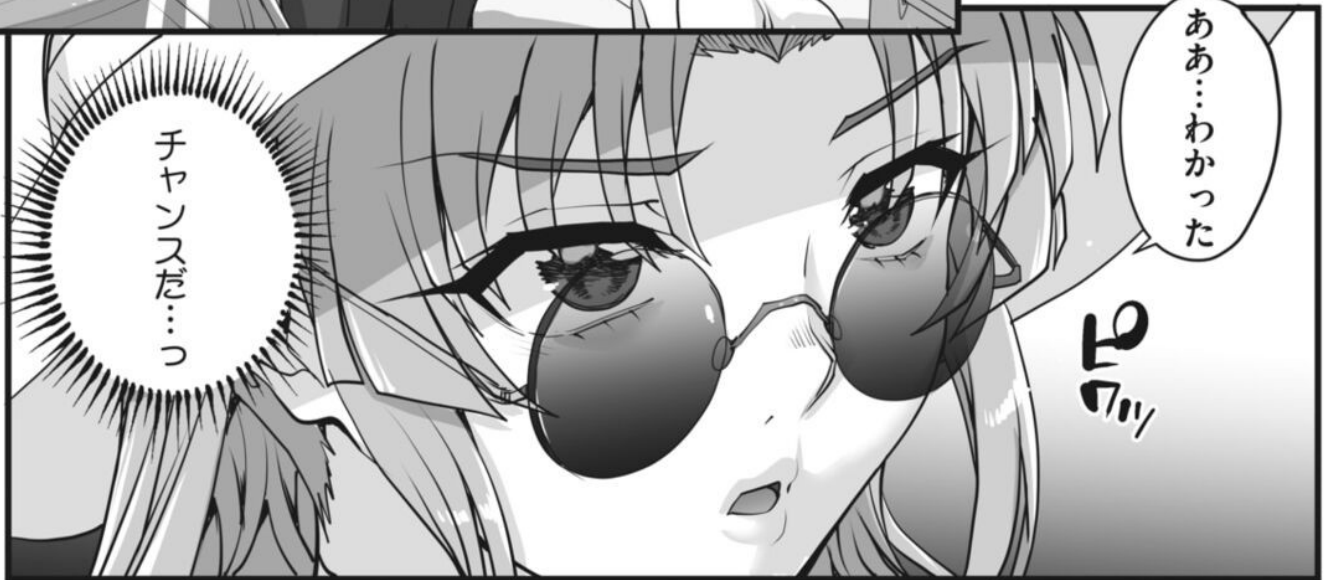
AIRPORT





それじゃ私は
近くで用事を
すませてくるから

君は一足先に
ホテルでゆつくり
していてくれたまえ



ああ…わかった

チャンスだ…っ

ド
ン



公の記録には一切
記録されていない
のにだッ…つまり



あの男は
年に何回も
ここを訪れている

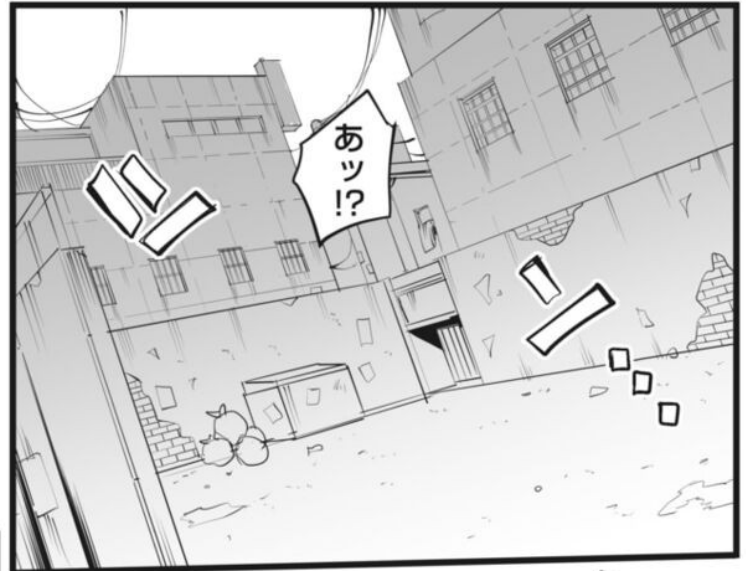


ただの
海外視察だと
言っていたが



あの男の弱みになる
何がきつとある

それさえ
知ることができれば
もうヤツの好きに
させることなんか…



あッ!?



そこか…ッ



しまったっ
見失った!?

キョ

キョ

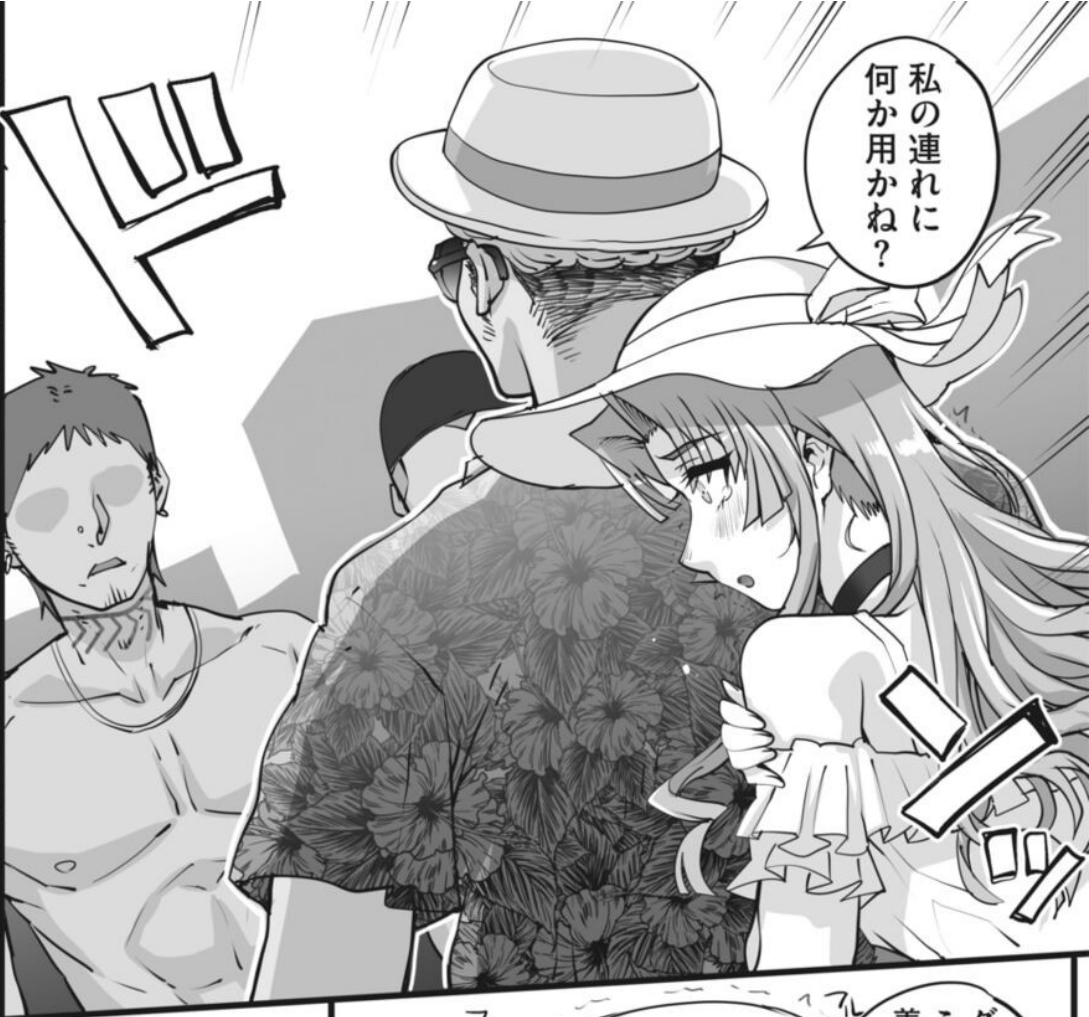
確かこの
あたりで…
探さないと



WBWGk
jiWaVKnUSw

えッ!?

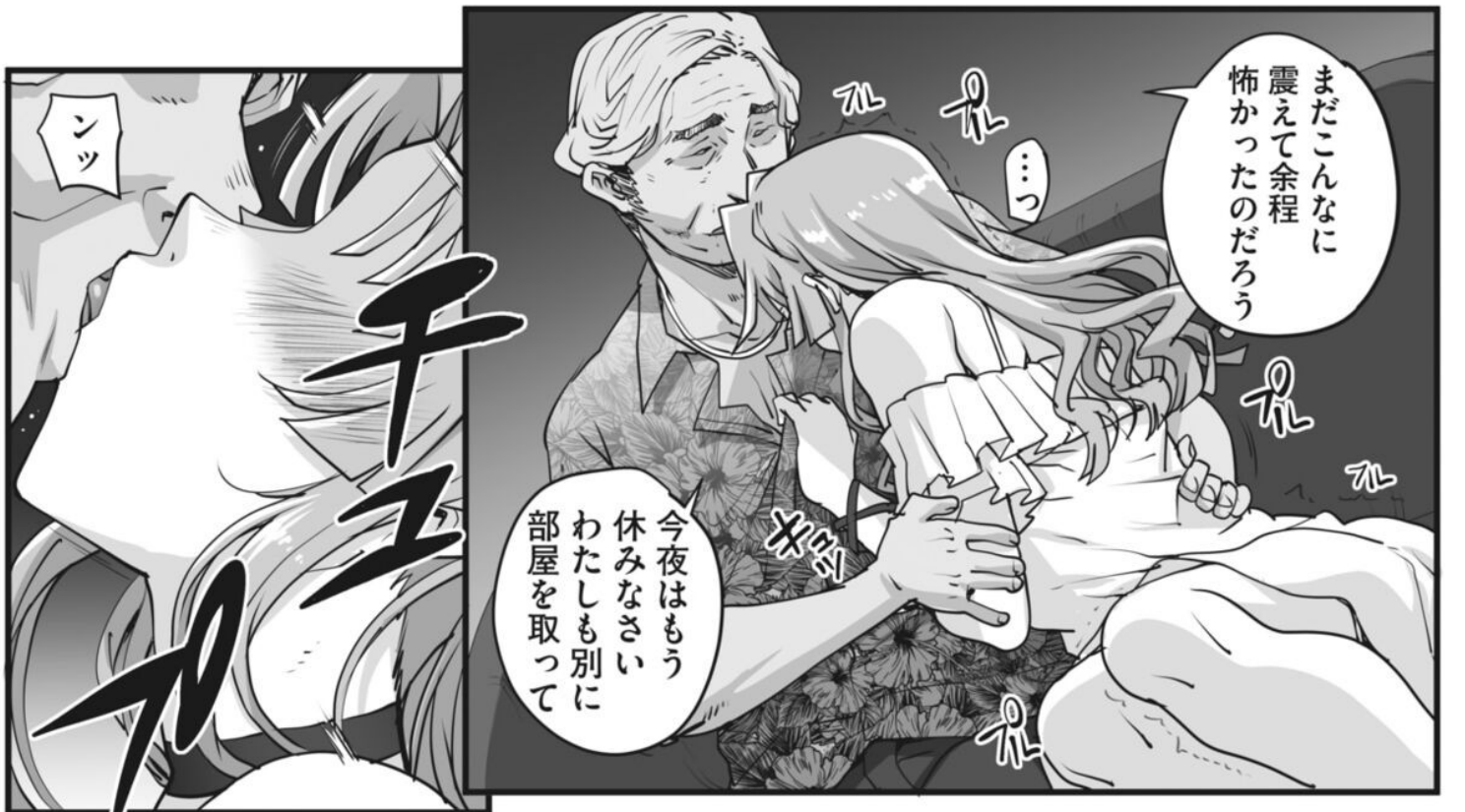
gVPcGliLSq
GFGhxWwjql
MRpBK!





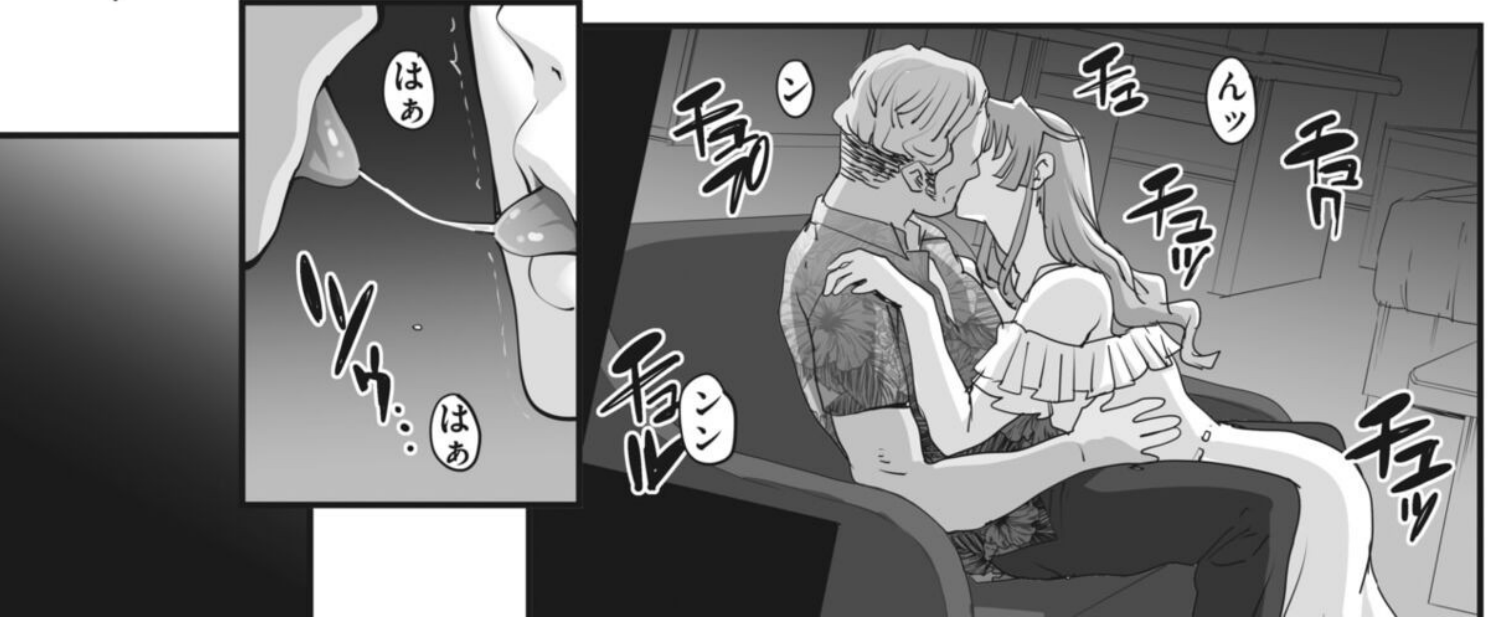


もう
安心したまえ
貴音くん



まだこんなに
震えて余程
怖かったのだろう

今夜はもう
休みなさい
わたしも別に
部屋を取って





ちが…わたしが
悪くて…んっ

本当に
すまない
貴音…



今日は私のせいで
怖い思いを
させてしまったね

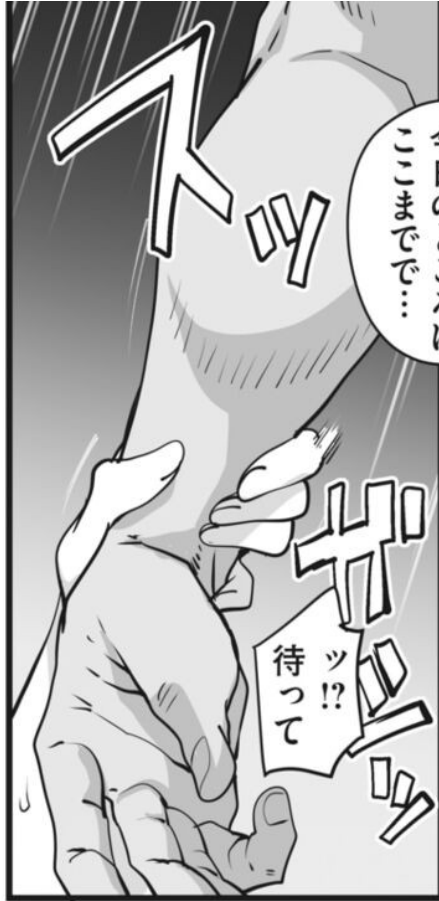


ひああッ?
耳ダメえっ

これまでのことも
謝罪させてほしい

思えばこれまで
君にはひどいことを
たくさんしてきて
しまったね





名残惜しいが
今日のところは
ここまでで…

待って
ッ!!



いろいろ
あってゴムを
まだ買って
いなかった

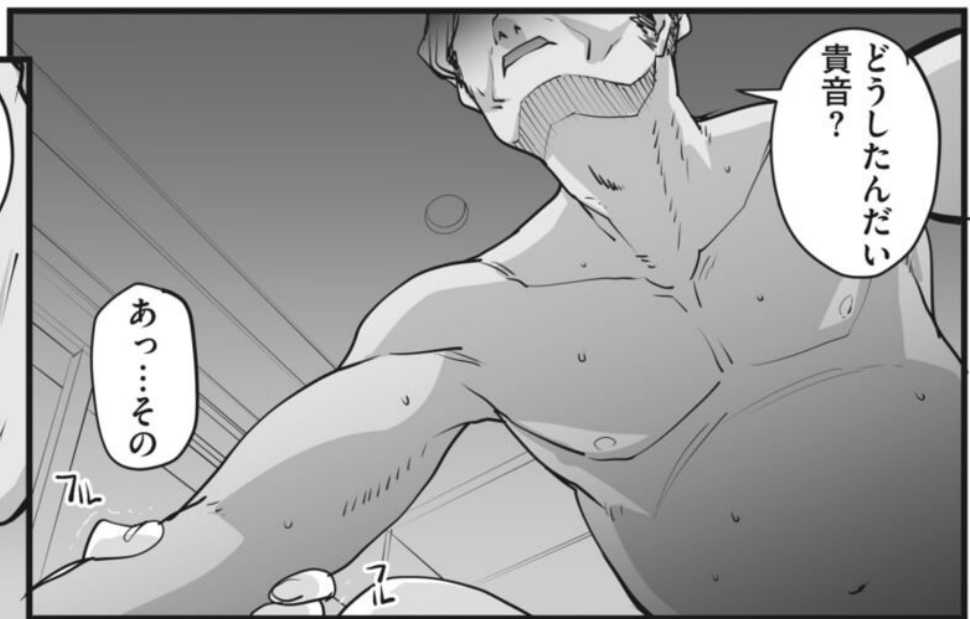


しまった…



いい…から

何がかね?



どうしたんだい
貴音?

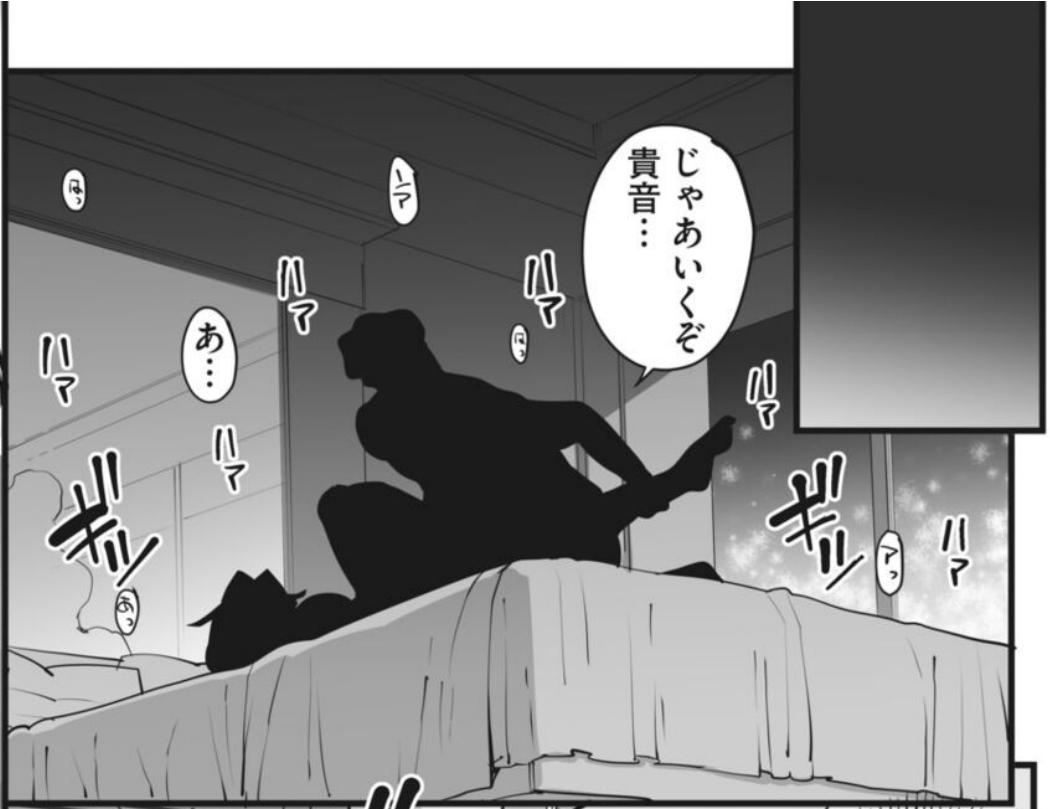
あ…その



だから…その

今日は…
いい…から

大丈夫な日…
だから



なんでえ!?
ゴムがないだけ
なのに

あ…ッ
挿入…
なにかこれ

ゴム越しと
全然ちがうんっ

これまで
何度もして
きたことなのに

火傷しそうな
くらい…ッ

それ…
すごく熱いッ

こんなに
脈が直に
伝わって

じゃあいくぞ
貴音…

あ…

あっ♡

わたしは
何をして
いるんだ…

体は汚されても
心だけは…って

そっと思っ
ずっ…ずっ
守つてきたのに…

もう…もう
大事なもの
ぜんぶ…

この男にぜんぶ
ゆるしちゃったあ



いやらしく
自分から
腰を振って

皆の模範となる
生徒会長なのにつ

こんな最低な
男のモノを

避妊もしないで
啜えこんでッ

まだ学生
なのにつ

安全日だなんて
嘘までついて…

…赤ちゃんが
できるかも
しれない

アブないこと
しちゃってる
のにつ



いいよ
貴音…最高だ

君は私がこれまで
抱いてきたなかで
最高の女だ

少し
褒められた
だけで

全部どうでも
よくなつて
この男に

わたしで
キモチよくなつて
欲しいってッ

それしか頭に
なくなつて…

なんて淫らで
ふしだらで醜い…

そうか
これが…



抜かなくちゃ...

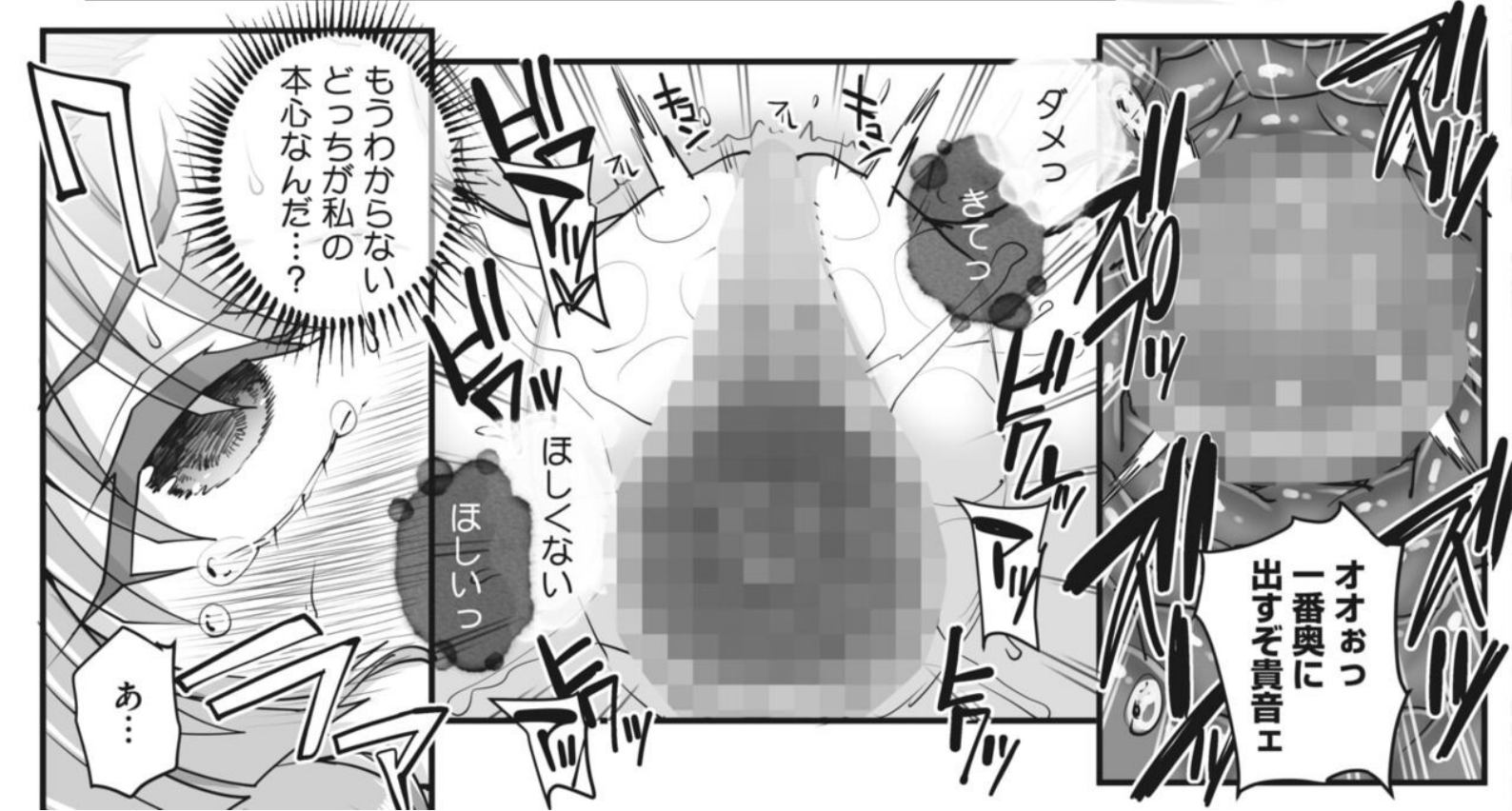
抜きたくないっ

できるかも...

できてもいっ

終わらせたい

終わらせたくないっ



もうわからない
どっちが私の
本心なんだ...?

ほしくない

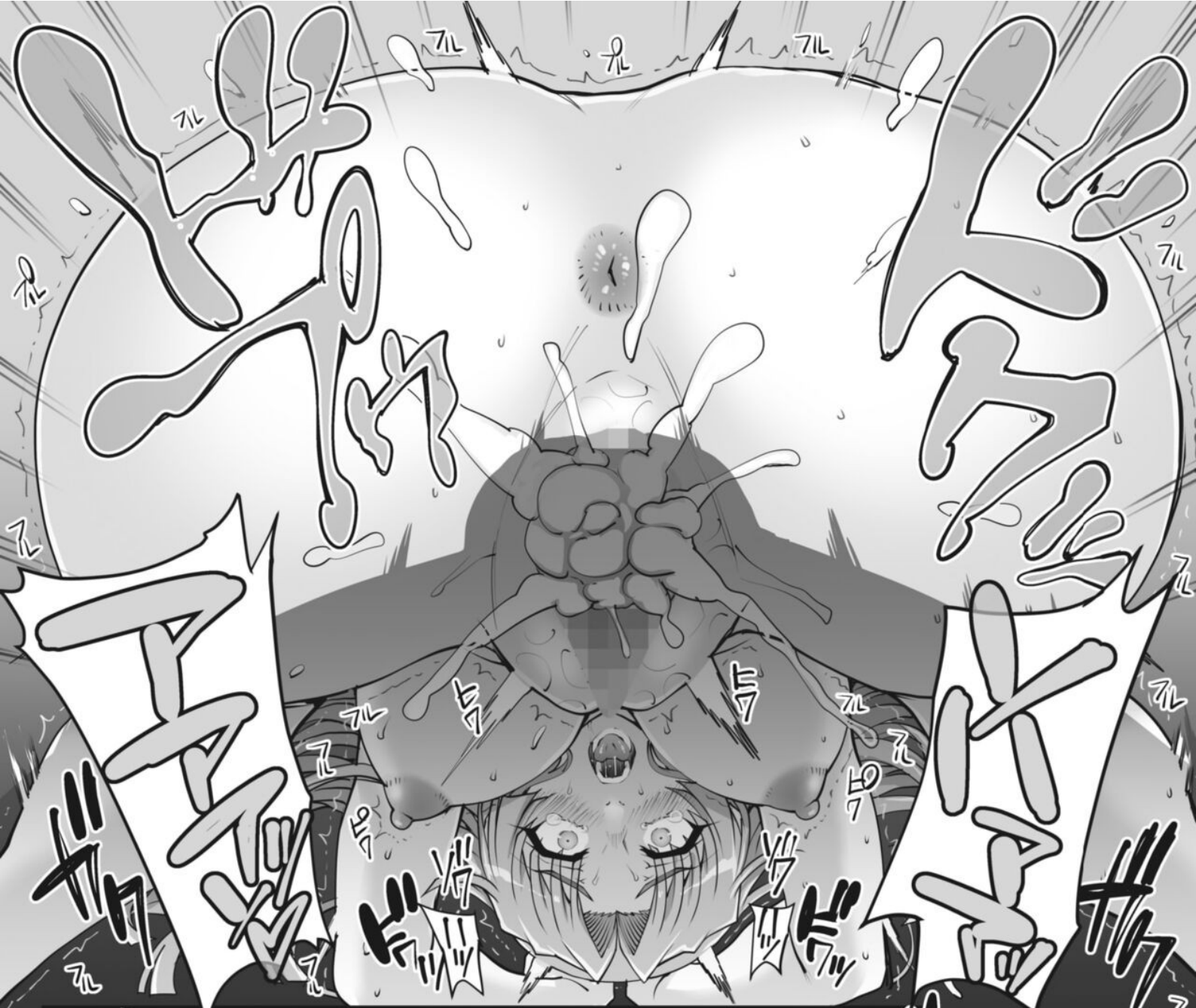
ほしいっ

ダメっ

きこっ

オオおつ
一番奥に
出すぞ貴音エ

あ...



オオッ
念願のナマ
中出しだッ

子宮で全部
受けとめるッ
貴音ッ

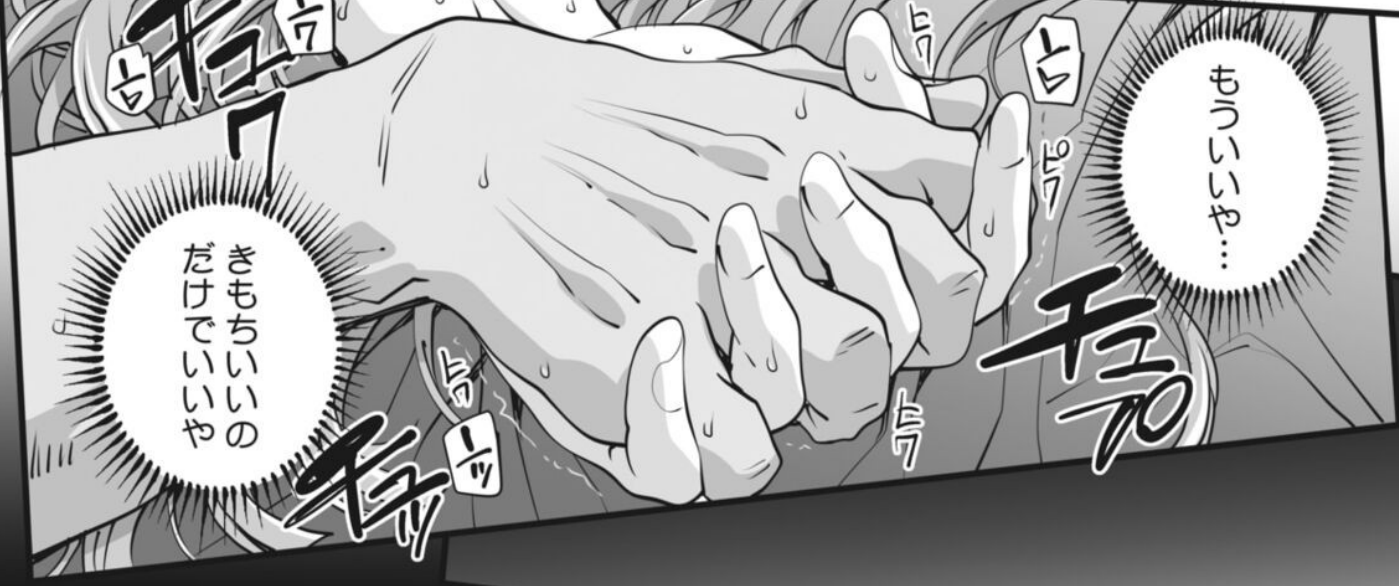




理解してくれたな
貴音♡

もう…だめ
かんがえるの
つかれたよ…

これでわたしが
どれだけ君のことを
大切に想ってるか



きもちいいの
だけでいいや

もういっせ…



この娘はまだ
調教中だ
バカもんっ

危うく台無し
になるところ
だったぞ



また日本から
商品連れてきたん
じゃないの？

迷ってると
思ったから店まで
連れてってやろうと
してたのに



どうしたの
社長？



その娘もいずれ
出荷、してくれる
んだよね？

社長が連れてくる
商品は金持ち連中に
大好評だから

お〜ゴメンね
社長ついつい

店、の方も
大繁盛だよ
それに…

吊り橋効果で完墮ち！

君がかわいいから
こんなに
出してしまったよ

…もうっ
見せるな
ばかあ♡

払下げてやるから
それまで待つんだな

貴音ほら
見てごらん♡

いつものように
わたしが
遊び飽きたら

Check!!
著者掲載
バックナンバー
& 単行本情報は
こちらが♡



天音

天音

ん…

学園長に身を委ねてしまった…



夏庵
CARN

第5話



あ…



ズキッ

わたし…

どうして
こんな
ところに…



あれ…

ムクッ

ここは…?

そっだ……ッ

理事長の海外視察に
同行して
不正の証拠を
掴もうとして

でも初日に
あんなことが
あって……

……それで
気分が昂って
勢いであんなって
しまつて……

そのあとは
外出もしないで
ずっと部屋で
セックスして……

疲れたら
泥のように
眠つて……

起きて
別のことを
しても

いつの間にか
またセックス
してしまつて



明日にはもう
帰国だというのに

私は毎日
何をしているんだ



疲れて眠るまで
また
セックスして

起きたらまた
セックスしての
繰り返し…



せっかく南国に
来たのだしな

?

イイ所が
あるんだよ
貴音♡



え？
どこに

すぐ
出かけるから
準備をしないさい



ヒョコ

ツッ
ガチャ

おや
起きたのかい



イイ
ところって…

プライベート
ビーチか…っ



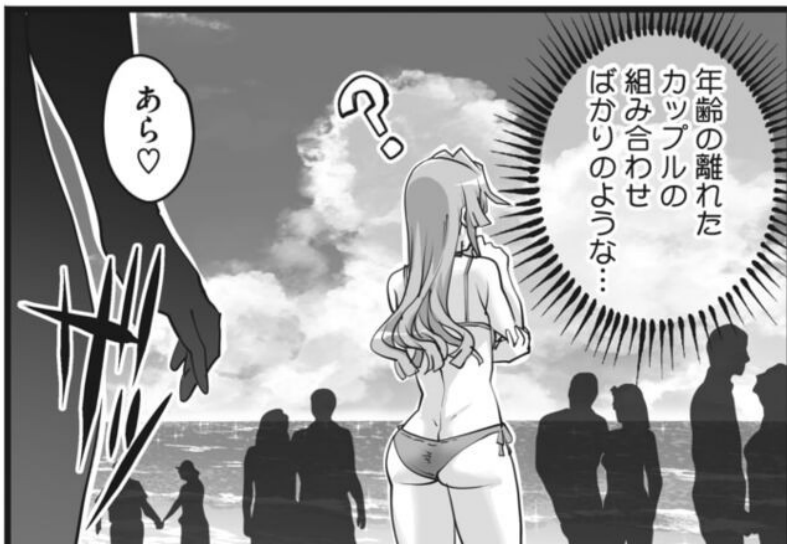
プライベートビーチ
だけあって
人は少ないようだ
がこの客層…



どんな卑猥な
ところに連れて
いかれるのか
ハラハラさせて…ッ

HAHAHA!

受付してくる
から少々待って
いてくれたまえ



あら♡

?

年齢の離れた
カップルの
組み合わせ
ばかりのよう…



しかし…
なんだろっ？

キーン



わたしは凜子りんこよろしくね

わわたしは貴音といいます



せっかくだし少しお話ししましょうよ



もしかして…あなたも日本人？

えっ!!
ハっハイ

まあ♡
こんなところで
同郷の人に会える
なんて奇縁ね



お話できて楽しかったわ
貴音ちゃん

あっハイッ
こちらこそ
ありがとう
ございましたっ



お互いのパートナーも
来たみたいだし
このあたりでお開き
しましょうか

そ
そうですね



オーイ
貴音〜

あ…
あら



待たせたね
貴音

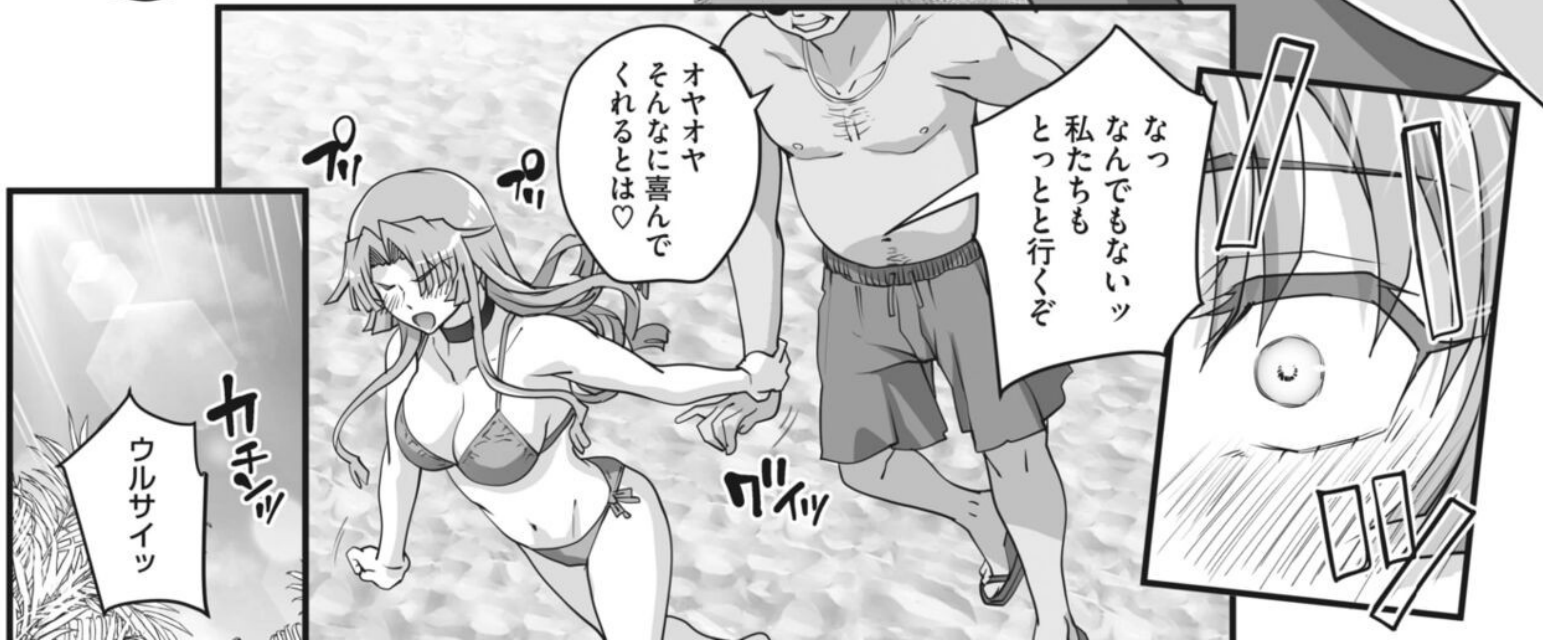
じゃあ
またあとでね♡

思ったより
受付に時間が
かかってな

ああ...



貴音?
どうかしたの
かね



オヤオヤ
そんなに喜んで
くれるとは♡

なっ
なんでもないッ
私たちも
とっとうと行くぞ

カキッ
ウルサイッ



ふう...



それなりにいい連休をすごせたと思...

こうして最後にバカンスも楽しめたことだし

いろいろあったが... 結果としてみれば...

海風が気持ちいいな

はあ...

サア



ババカあツ
何して…
ダメだツ

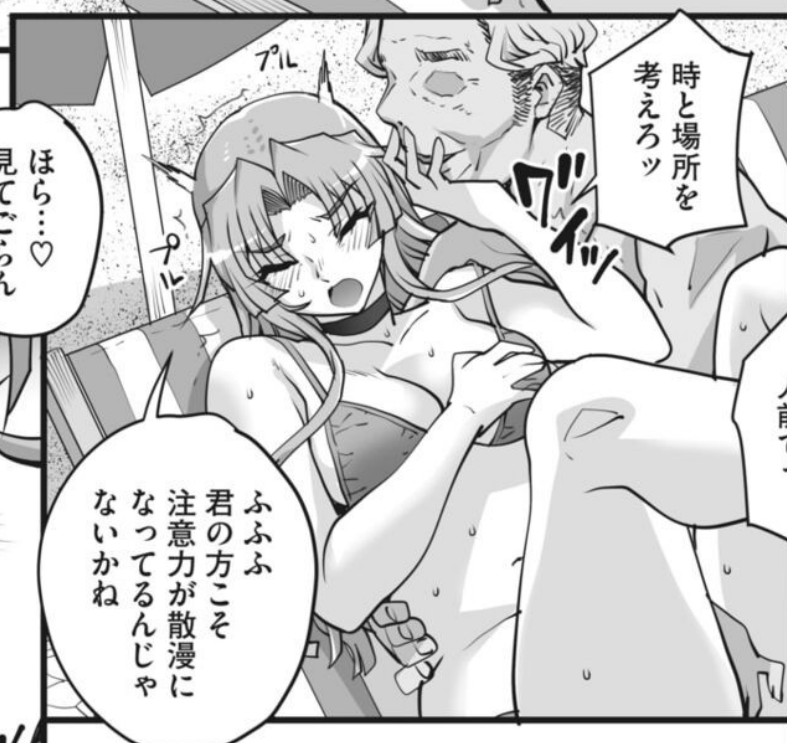
こんな
ところ
いきなりッ



ヒあツ!?
だめえツ



なッ何を
考えてるんだ



時と場所を
考えろツ

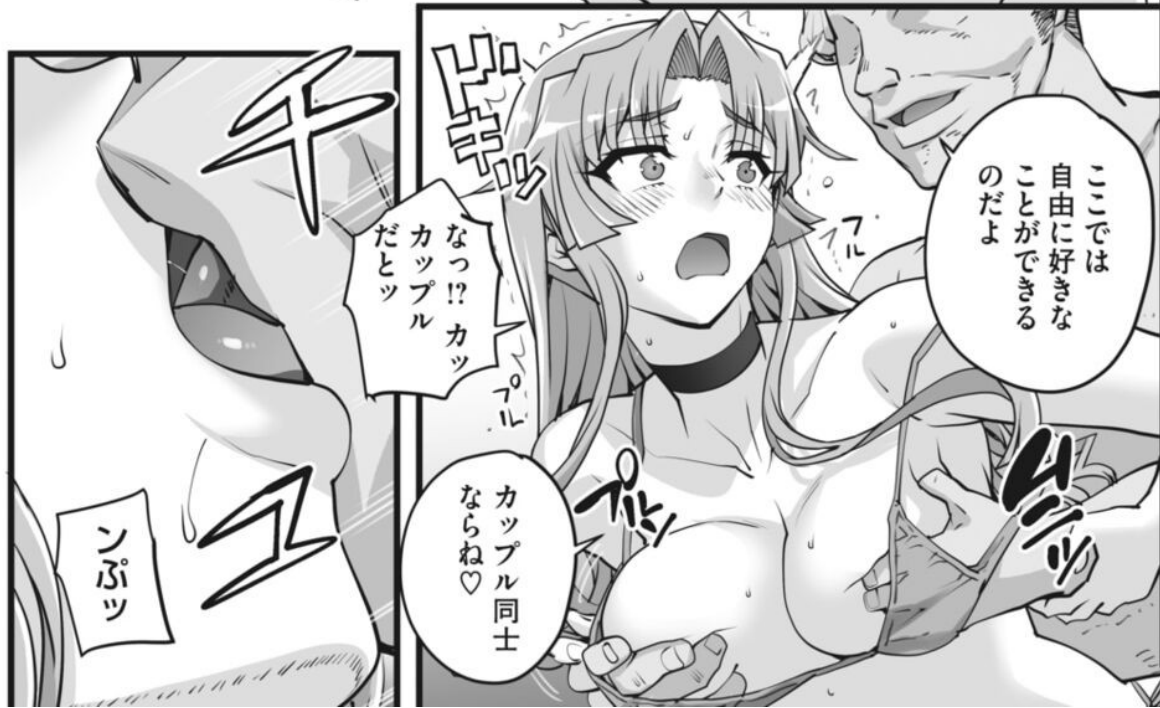
ほら…♡
見てごらん

ふふふ
君の方こそ
注意力が散漫に
なってるんじや
ないかね

こんな
人前でッ



何を
バカなッ
えツ!?





貴音
まわりを気に
しすぎるのは
イカンなあ



そんなっ
あつ 無理い
ああっん



私との
セックスに集中
しなさいっ♡

んあつ♡
まってえ
そんなことッ

ダメ
ダメ
♡



オっ♡
だめっ♡

あつタメ
これえっ



わたしもだよっ
一緒にいくところを
みんなに見て
もらおうなっ

オッわかるよ♡
もうイキそう
なんだな貴音♡

あつ…あ♡
みんなに
見られてる…

わたしが
種付け…
されてる…

他の人にいつばい
見られちゃってる

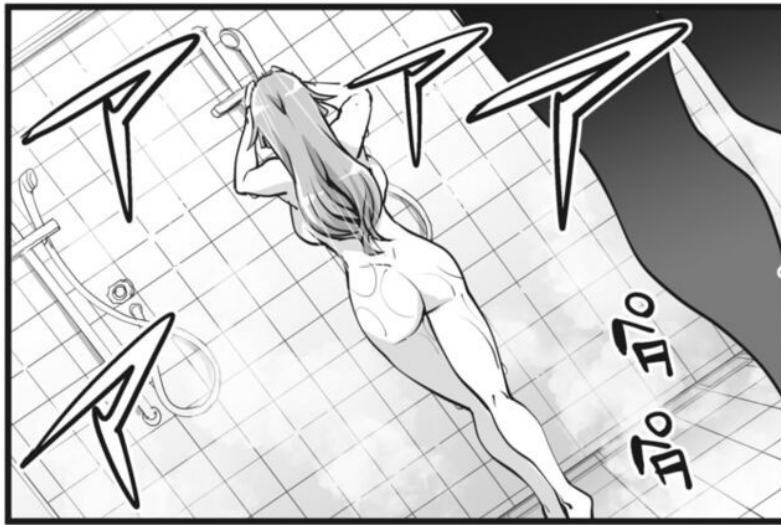
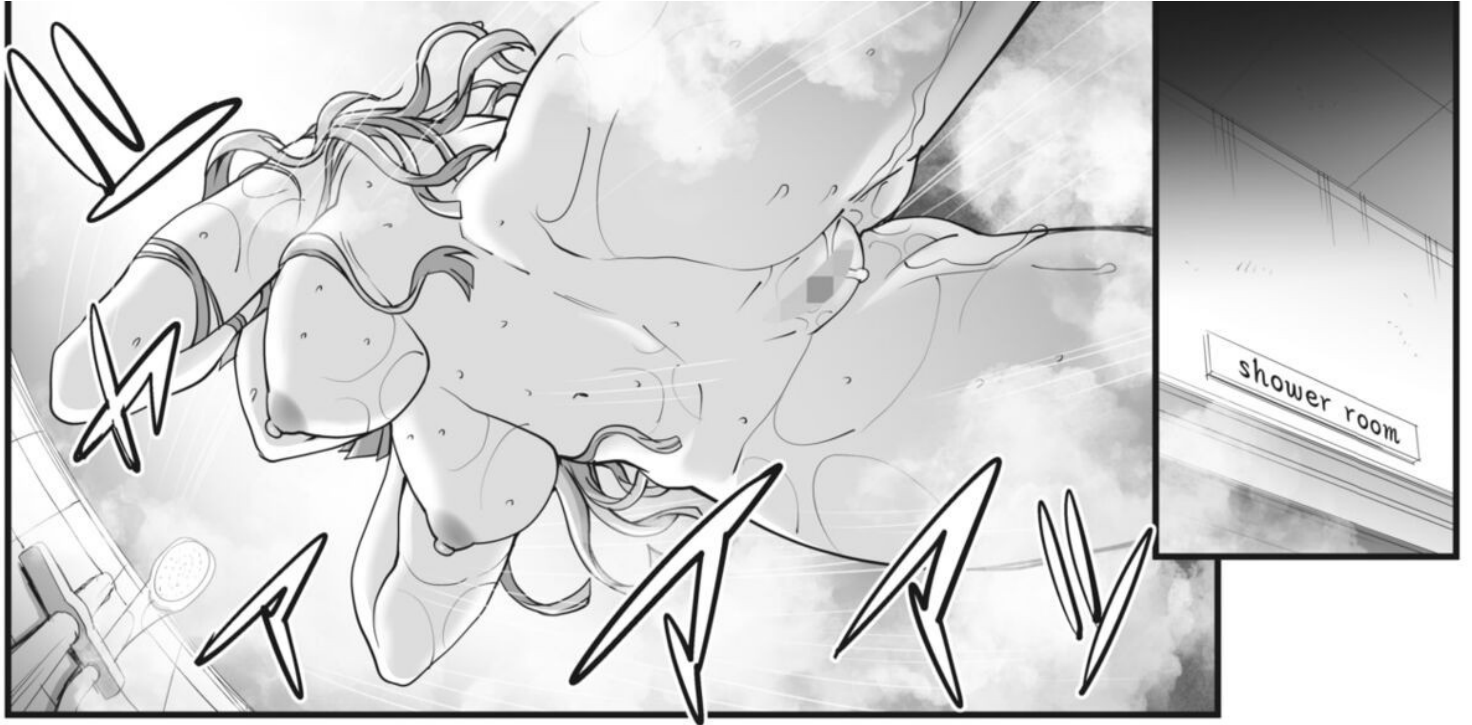
死にたいほど
恥ずかしいハズ
なのに…

なんでえ…
見られてるの
キモチいい♡

もっと…
もっと見てエ♡
いやらしい
わたしのこと

もっと…
キモチよく
なりたい…

アツ





ううっ

タァァ

わたしのことも見てたでしょお互い様よ♡



やめて下さい恥ずかしい



だと思った♡初心でかわいいなあって



ヒアっ!?

あなたまだでしょ?

まっまだって何が...

ふふふわかるでしょ?



それに...

ッ!?

まだって…
なんですかっ!!
あり得ませんっ…
そんなことっ

あら♡
わたしには
そうなりたがってる
ように見えたけど

はあ!?

なっ
何をバカなことをっ
離れてくださっ
あっ

わたしのこと
見てたでしょ?
不幸そうに
見えたかしら?

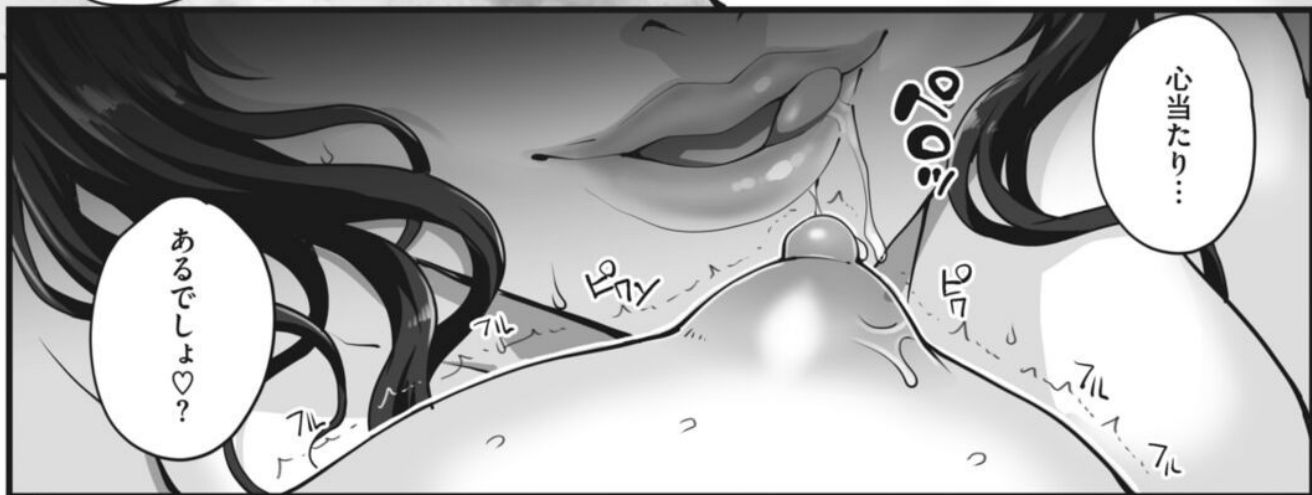
気持ちいい
セックスで妊娠
したいって思うのは
自然なことよ

ちよっ
だめッ

恐れるような
ことじゃないわ

女の子の
カラダはね

そういう風に
できているの♡





勘違いするな
今回は…

え…？

バカンスだったから
少しサービスして
やっていただけだ



…そして
サービスタイムは
もう終了だっ

えッ
ちよ

そんなあ

馴れ馴れしい
態度は止める
いいなっ

いい？
貴音ちゃん

学園長の魔の手から逃げれるのか？



自分がどう
考えているか
よりも

違うっ

違う…っ
絶対違うっ

自分がどう
行動したかが
重要なよ

気のせいかな...?
連休から明けて...

キラ

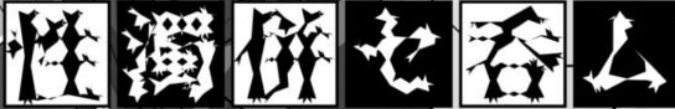
たかね
貴音会長の
雰囲気が変わったような...

ふう...



ん?

何もない学生生活を取り戻せるのか



第6話
夏庵
CARN

凛々しくて
美しいのはいつも
通りなんだけど

どうした
小林?

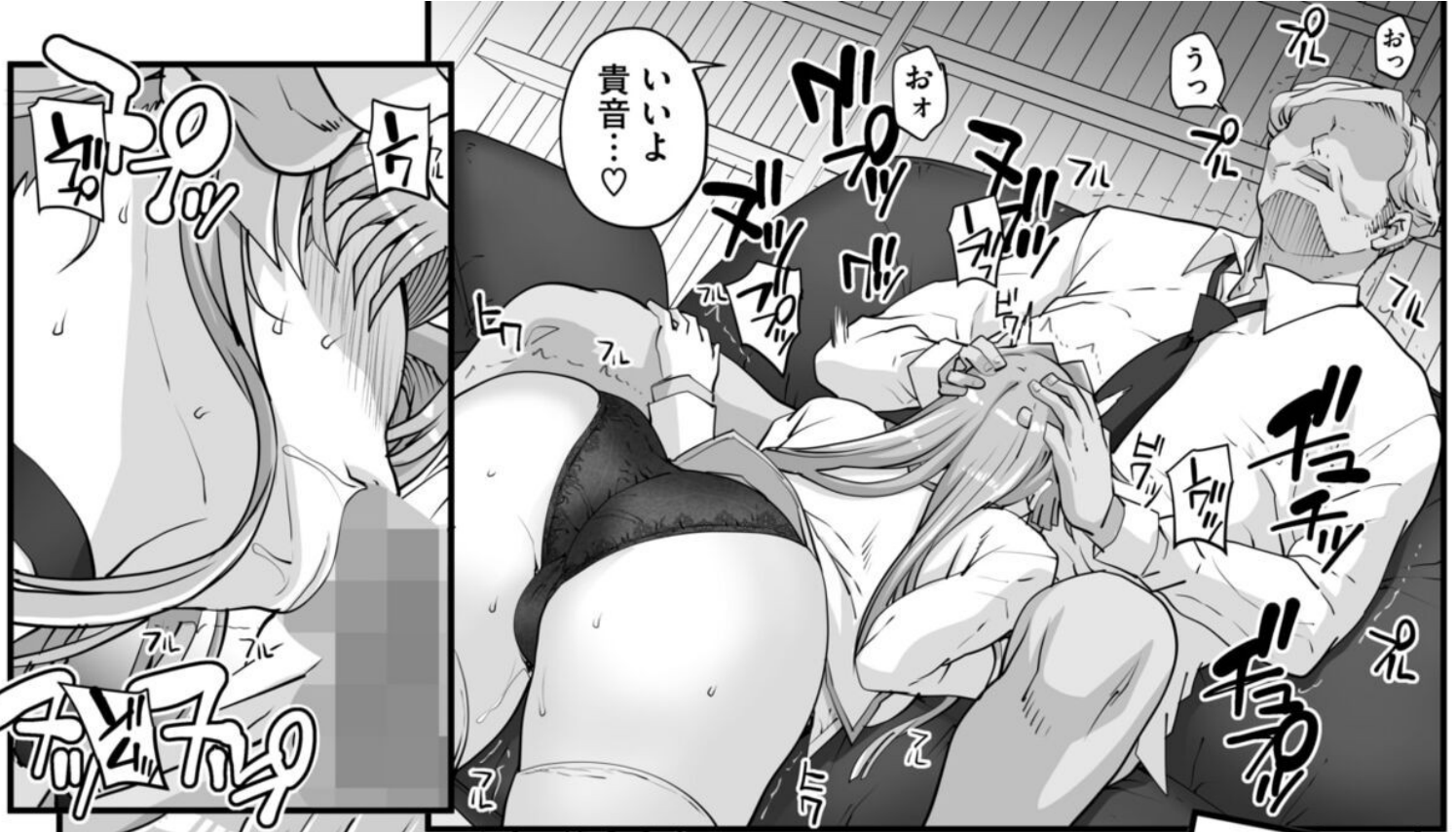
だけど...
なんだか...

カアアアッ

おせ

おせ

いっイエツ
なんでも
ないです!!



いいよ
貴音…♡

おお

うっ

おっ

おっ



うっ

うっ

うっ



ホラ…
できたぞ…

うっ



うっ

うっ

うっ



旅行のときは
ずっとナマで
してたんだし
いまさら…

うっ

うっ



オクチで
ゴムつけるのも
上達したね
貴音

でも…

うっ

うっ



しつこいっ
もうダメだと
言っただろっ

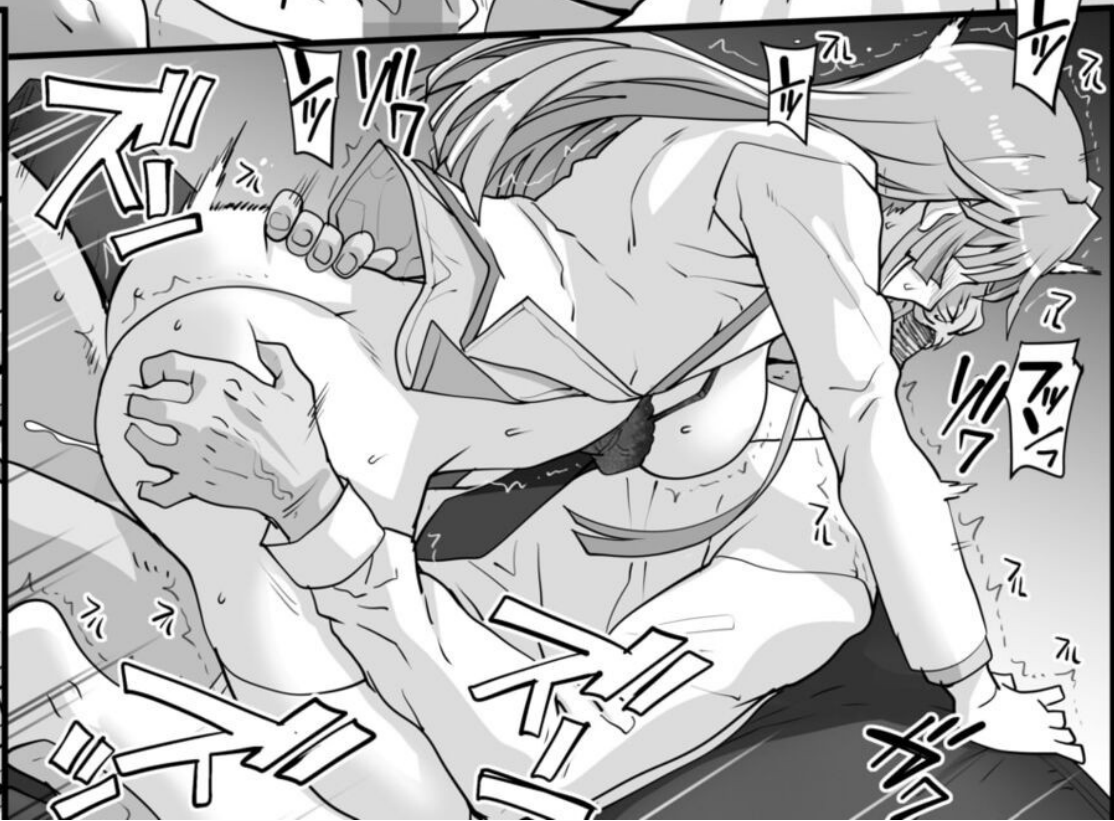
そんな
くだらない
ことに拘って
ないでっ

とつとつ
挿入れ…んっ
ふうっ…っ

おやおや♡



悲しいなあ
貴音…





こんな薄皮一枚っすぐに突き破って

私の愛を証明してあげるよっ

んあつダメっはげしっ...ツ

んああまっ!!

あつダメゴム破れちゃ

もう堕ちきったと思ったのに強情な娘だ♡



それなら最後の手を使うしかない♡

負けないからあ

はあはあ♡私には負けない





これ生徒会室の…

ちなみに録画じゃなくてライブ映像だよ

この外道っ

こうやっていつも覗いていたのかっ

卑怯者っ覗き魔っ

ゴメンゴメンでも今はわたしより向こうを気にした方がいいと思うよ

ちようどイイタイミングになりそうだ

話を逸ら…

何バカなこと言ってるんですか!? センパイっ





それって
センパイの
いいところじゃ
ないですかっ

自分のこと
そんな風に
卑下するのは
ダメですっ



そんな
センパイの
こと…っ

わたしっ
わたしっ



ぼたん
ちゃん…?



あっちは
イイ雰囲気
なってる
みたいだね

オヤオヤ♡
どうやら

…え

十

十

十

わたしたちも
負けずに
イイ雰囲気
しようじゃないか

そっだ..
いまさし

こんな気持ちに
気づいたって..

遅すぎる...

.....

この男に
全部汚されて

アソコも
おっぱいも
お尻も...唇も

いっぱい
イケナイこと
覚えさせられて

小林にあげられる
私のキレイな
ところなんて



こいつこの
セックスが

射精るッ

こんなに
キモチいいって
感じちゃってるん
だもん…

ふう…
おや？





ヒッ
ゴメンよ貴音♡
ゴムが破けて
しまったようだ
ヒッ

どうでも
いじ...

...どうせ何か
細工して
あったんだろ

...ああ
その通りだよ

ニヤリ

でもこれで
君も学べた
だろう？



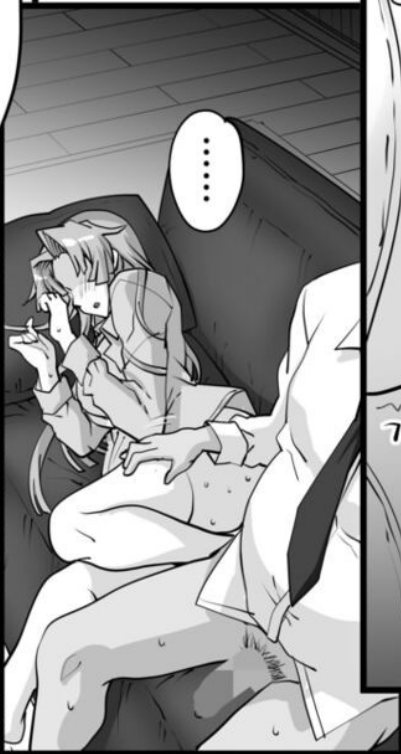
他の人間は
お構いなしに
好き勝手に
行動して



君一人が
こうして必死に
耐えていても



その結果…こうして
君一人だけ割を
食うことになる



…



自分の都合を
押し付けてくる
現実をね…

ヒャ

ヒャ

ヒャ

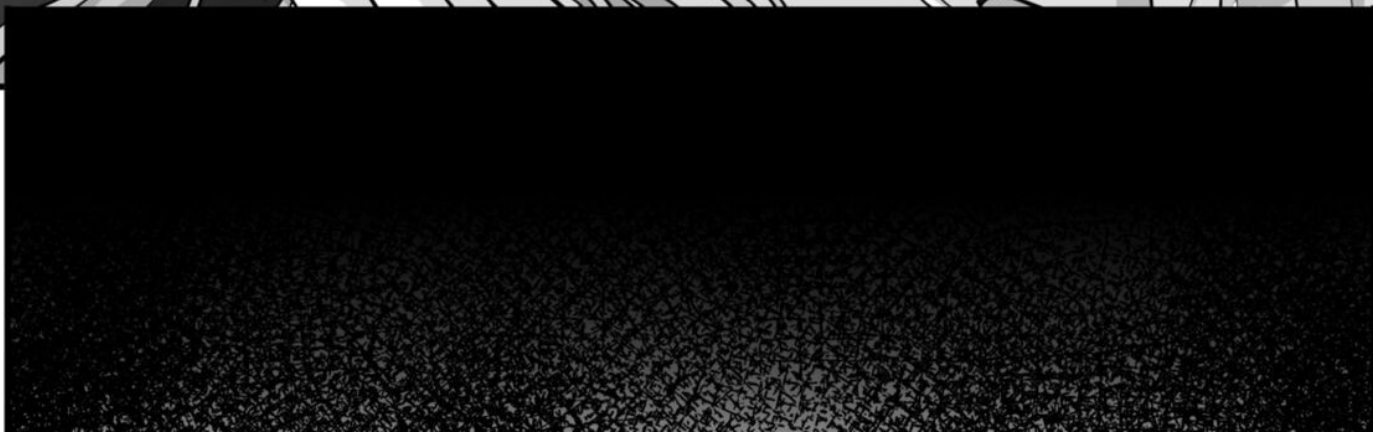
ヒャ

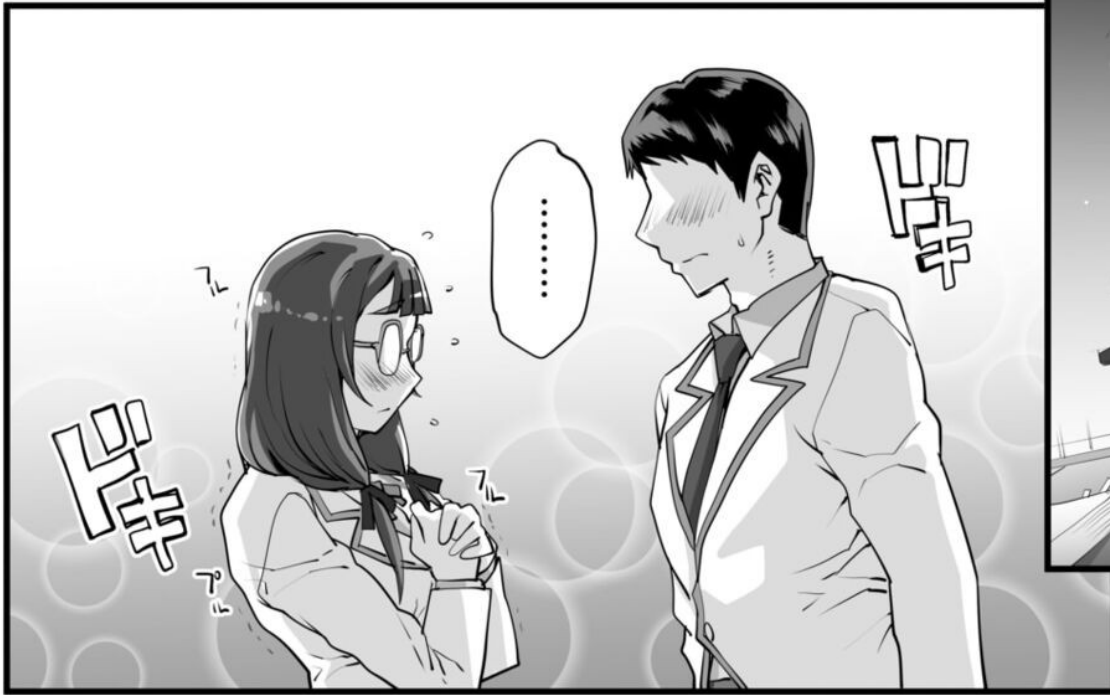
ヒャ



馬鹿らしいとは思わんかね？

ヒャ

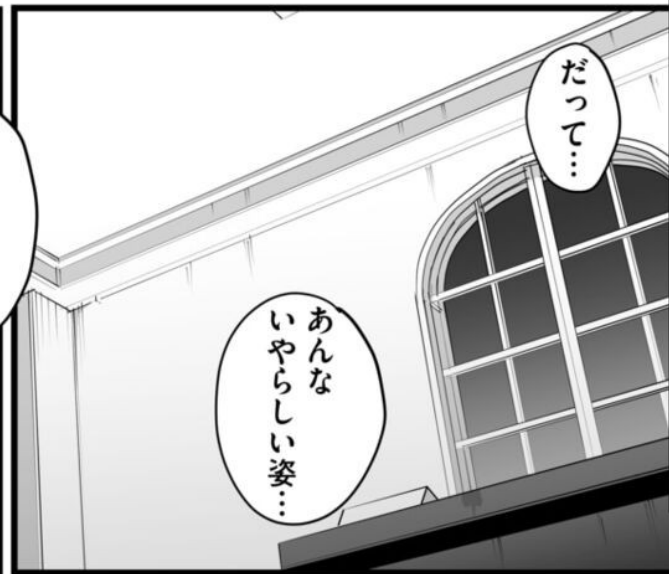








もう
ないんだ



ハアハア

小林のは皮をかぶってカワイイな

...

剥いちやえっ♡

まったくしょうがないヤツだ♡

今日のところは私がお掃除しておいてやる♡

あゝカスいっぱいじゃないかダメだぞ♡

小林の乳が...

小林の乳が...





ケホッ
こばやし♡
お前どれだけ
溜め込んで
たんだ♡

見ろ♡
飲みきれなかった
のがこんな…



んっ♡
んっ♡



なんて
悪いヤツなんだ
お前は♡



ふふふ…

勝手に人の口を
ティッシュ扱い
して…



こんなに
出したのにまだ
元気なんて…

お前の童貞
皮被りチ○ポ♡

罰として…
わたしのビッチ
オマ○コで…

食べちやう
からな♡

あっ♡
挿入る
挿入ちやう♡

アイツのより
小さいから
抵抗なくヌルヌル
挿入ちやう♡

あっ♡でも
勘違いするん
じゃないぞっ

わたしのが
ユルいん
じゃないっ

アイツのカタチに
慣らされちやうてる
だけなんだから♡





あ♡
んあつアツ
ヤタ…なんてる
届かないっ♡

お前の
千〇ポじゃ
届かないっ♡

イチバン気持ち
イイとこまで
ぜんぜん届かない
じゃないかっ♡



ガンバしっ
小林っ
お前はやれば
できる男だっ♡

もっと
ガンバしっ♡

アイツの千〇ポに
負けたままで
いいのかっ♡

オマエの
上書き
しつめわんっ♡



知らなかった…

ずっと真面目で
生きることが
正しいことと
信じてきたから…

ダメダメ♡
まだ射精しちゃ
ダメだっんっ

ソコじゃ
届かないぞ♡

男の子だろ♡
ガマンしろ♡

…女の子の
ナカにナマで
いっちゃうのが

どれだけ
無責任なことか
わかってるのか？

責任感強い
オマエなら
わかってるよな♡

…でもこのままじゃ
もう先にアイツの
精子がたっくさん
溜まってるから

オマエの精子
負けちゃうぞ…

知りたく
なかった…

…先に
お前ので
…れば…

今ならまだ
間に合うかも
しれない…

悪いことが…
こんなに…
キモチいいこと
だったなんて…

いいのか小林…?
このままわたしが
アイツに
孕まされても…

お前がここで
ガンバンなきや
絶対に孕まされ
ちゃうんだぞ♡

わたしの最後の
初めてまでアイツに
盗られて
くやしくないのか♡

そつた♡
イイぞつ
しつかり
押さえてつけて

そのまま
イチバン奥でっ♡
あつ…アアつ♡

教えて
あげたいんだっ

イイぞ♡
そのまま♡

大切な
お前たち
だから…

イチバン
奥まで
届けてっ♡

だから…
わたしと一緒に

いっぱい
だせたな
こぼやし♡

まだまだ
できるよな？
若いんだし

わかるいっしょ
しゅじな♡

心碎けて闇に染まる♡